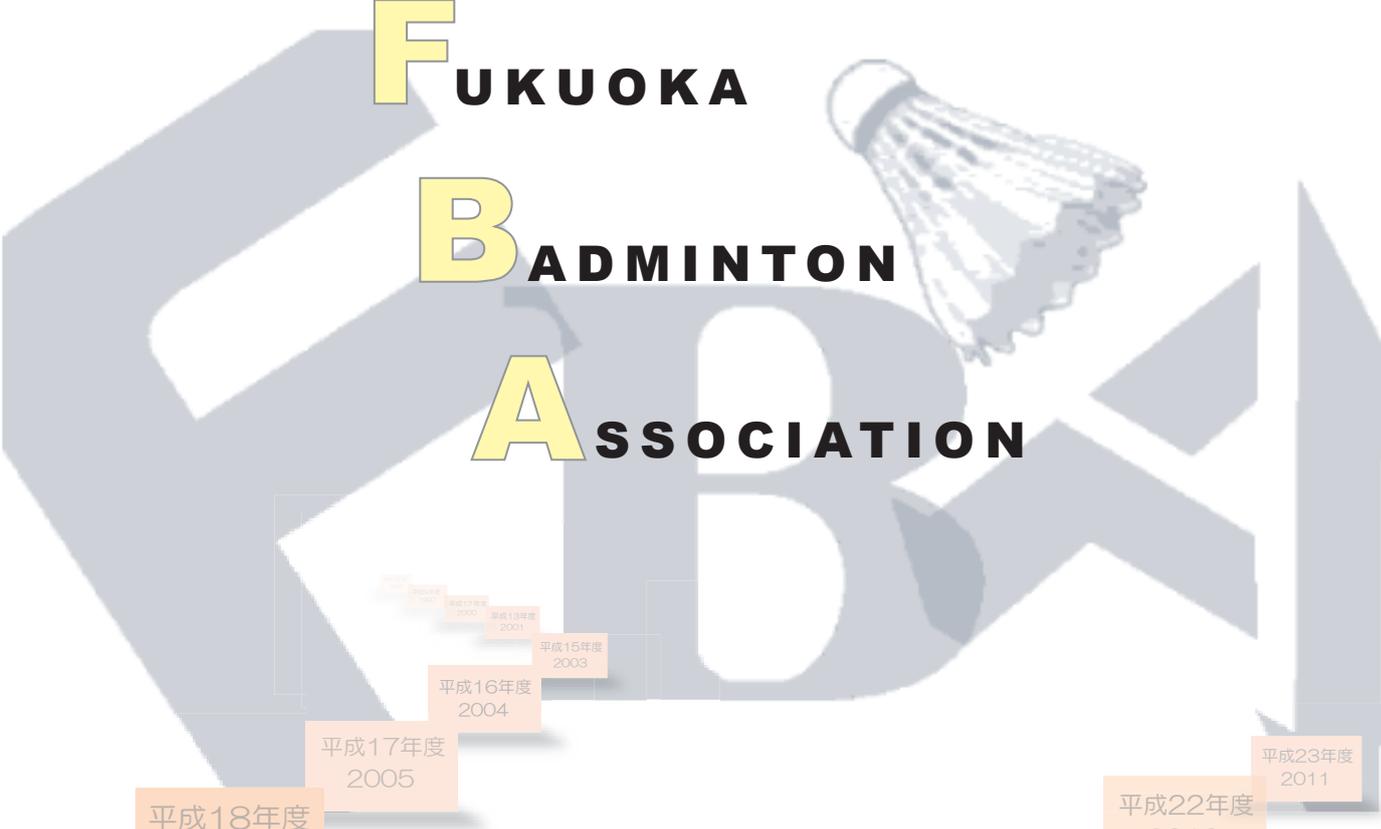


# FUKUOKA BADMINTON ASSOCIATION



Since 1948.1.20



福岡県バドミントン協会

平成20年度  
2008

- 加盟団体事務局（会員登録窓口）
- 加盟団体・登録について
- 執行体制
- 活動方針
- 事業報告
- 事業報告一覧
- 表彰
- 会員登録状況
- 大会日程
- 指導委員会 報告
- 強化委員会 報告
- 国体選手
- 強化選指定選手・ジュニア強化指定選手
  
- 国民体育大会予選会
- 第31回 福岡県社会人バドミントン選手権大会
- 第5回 福岡県混合ダブルス年代別バドミントン大会
- 第60回 福岡県総合バドミントン選手権大会
- 第28回 福岡県中学生選抜バドミントン大会
- 第28回 福岡県小学生選抜バドミントン選手権大会
- 第6回 福岡県小学生バドミントン選手権大会
- 指導者講習会
- 審判講習会
- 第12回 日・韓青少年夏季スポーツ交流
- ランキング表
  
- 競技者育成プログラム
- 協会規約/理事選出規程/会員登録規程/表彰規程・表彰規程細則

## 福岡県バドミントン協会加盟団体事務局(会員登録窓口)

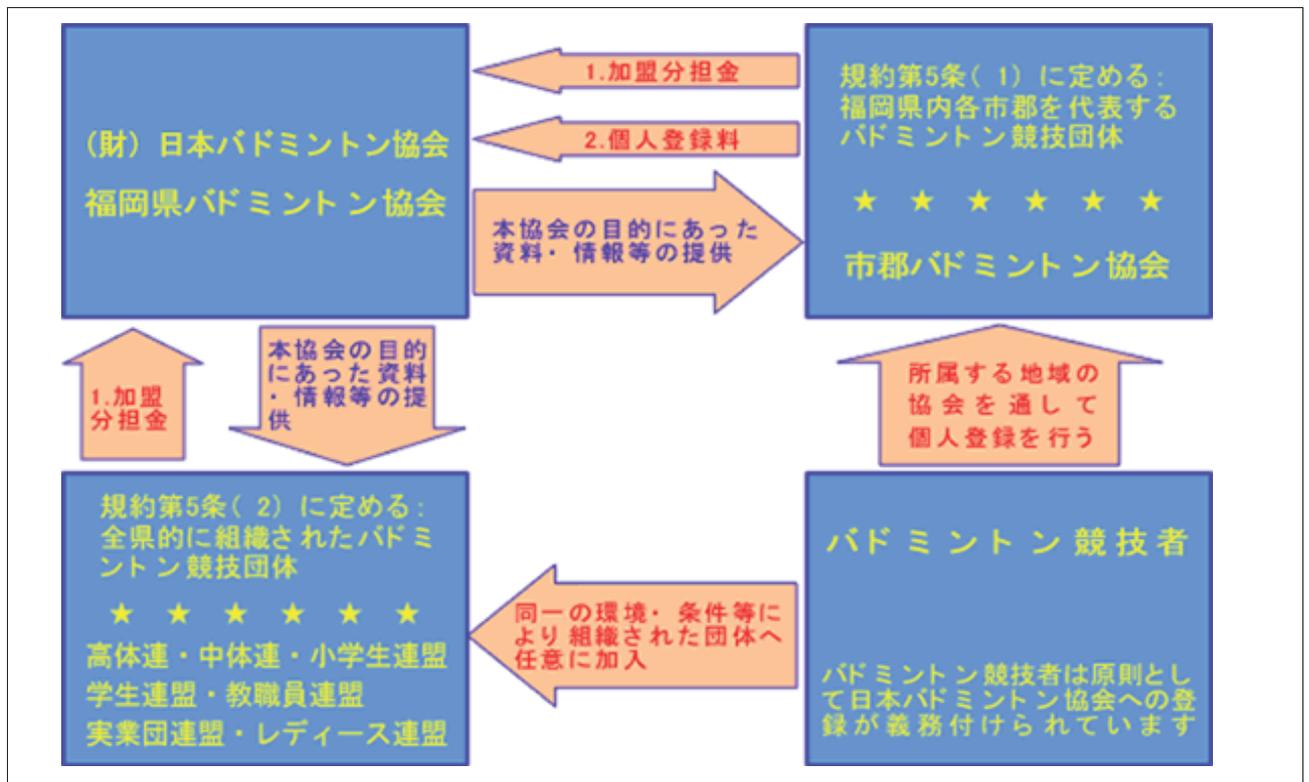
(市郡関係)

No.	団体名	担当者	郵便番号	住所	連絡先
1	北九州市バドミントン協会	服部 秀喜	807-1134	北九州市八幡西区茶屋の原4-2-11	093-617-1033
2	福岡市バドミントン協会	坂口 孝裕	813-0025	福岡市東区青葉4-16-6	092-201-2529
3	飯塚・嘉麻バドミントン協会	㈱グッドスポーツ アリヨン 坂口	820-0083	飯塚市秋松748-1	0948-22-5409
4	大牟田市バドミントン協会	蓮尾 晶子	836-0026	大牟田市浜田町25-15	0944-43-1902
5	久留米市バドミントン協会	小形 公一	830-0072	久留米市安武町安武本597-3	0942-26-3248
6	直方市バドミントン協会	保坂 秀則	822-0034	直方市山部405-3	0949-24-0879
7	田川地区バドミントン協会	郡谷 忠士	822-0221	みやこ町犀川山鹿70-43	0930-42-0865
8	柳川地区バドミントン協会	武松 正	832-0806	柳川市三橋町柳河897-2	0944-72-2303
9	大川市バドミントン協会	角町 猛春	831-0004	大川市大字榎津393	0944-87-4088
10	中間市バドミントン連盟	三好 滋久	809-0031	中間市小田ヶ浦1-5-20	093-244-2925
11	小郡市バドミントン協会	吉光 勇治	838-0138	小郡市福童941-4	0942-72-0570
12	筑紫野市バドミントン協会	西岡 昌彦	818-0061	筑紫野市紫2-3-25	092-922-9128
13	春日市バドミントン協会	日野 哲翁	816-0824	春日市小倉2-9	092-575-4220
14	大野城市バドミントン連盟	長野 義詔	816-0901	大野城市乙金東1-6-8	092-503-5498
15	宗像地区バドミントン協会	元岡 鋼基	811-4183	宗像市土穴91	0940-32-0780
16	太宰府市バドミントン協会	平川 好文	818-0101	太宰府市観世音寺1-5-23-101	092-929-1522
17	糸島地区バドミントン協会	倉岡 毅	819-1131	前原市篠原704-3	092-323-6172
18	古賀市バドミントン協会	平野 一美	811-3114	古賀市舞の里5丁目39-4	092-942-7907
19	那珂川町バドミントン連盟	阿部 和公	811-1215	那珂川町松原2-10-909	092-952-3173
20	糟屋郡バドミントン協会	宇久 広洋	811-2304	糟屋郡粕屋町仲原165-1-701	092-939-2500
21	遠賀郡バドミントン協会	石井 宏紀	811-4228	遠賀郡岡垣町東松原1-6-6	093-283-4145
22	朝倉郡バドミントン協会	川野 淳一	838-1316	朝倉市大庭518	0946-52-0316
23	うきは市バドミントン協会	沓形 さゆみ	839-1321	うきは市吉井町1002-45	0943-76-4135
24	京築地区バドミントン協会	加藤 淳仁	824-0221	京都郡みやこ町犀川山鹿361	0930-42-0424

(連盟関係)

No.	団体名	担当者	郵便番号	住所	連絡先
1	レディースバドミントン連盟	安部 悦子	811-3217	福津市中央4-3-7	0940-42-3365
2	実業団バドミントン連盟	副島 浩史	813-0044	福岡市東区千早5-5-43-913	092-607-3043
3	教職員バドミントン連盟	日高 義治	819-0013	福岡市立福岡女子高等学校 福岡市西区愛宕浜3-2-2	Tel:092-881-7344 Fax:092-883-4227
4	学生バドミントン連盟	矢野 友里恵	802-0841	北九州市小倉南区北方2-9-5-903	080-5235-3481
5	高体連バドミントン専門部	明神 憲一	805-0002	九州国際大学附属高等学校女子部 北九州市八幡東区枝光5-9-1	Tel:093-671-8448 Fax:093-671-9030
6	中体連バドミントン専門部	坂本 哲	806-0030	北九州市立熊西中学校 八幡西区山寺町4-1	Tel:093-641-1797 Fax:093-641-1675
7	小学生バドミントン連盟	服部 秀喜	807-1134	北九州市八幡西区茶屋の原4-2-11	093-617-1033

【加盟団体・登録について】



平成20年度 福岡県バドミントン協会執行体制

名誉会長	四島 司
------	------

会 長	本田 正寛
-----	-------

副会長	淵上 英紀
	鎗水 浩吉
	横溝 安伸

理事長	佐竹 養一
事務局	米倉 敬子
	清水 尚美



本田 正寛 会長

顧 問	辰市 祐昭
-----	-------

監 事	西本 孝
	江口 俊彦

◎は委員長、○は理事

総務委員会
◎ 緒方 蓉子
○ 小形 公一
○ 小川 末子
○ 服部 秀喜
○ 平野 清太
○ 森嶋 通之

競技審判委員会
◎ 日高 澄具
○ 坂本 哲
○ 原田 孝敏
岩崎 重男
内田 紅美子
鹿毛 巖
長野 義詔
矢野 文雄
三好 滋久

選手強化委員会
◎ 有田 仁志
○ 明神 憲一
○ 八色 敬三
北島 義浩
坂本 哲
清水 尚美
高原 里衣
真鍋 聡
満石 忠博
宮崎 賢一
目野 俊昭

指導委員会
◎ 田中 泰敏
○ 平野 一美
○ 門司 政廣
石橋 哲也
加藤 淳仁
宮崎 康彦
宮崎 圭一
和田 功

広報委員会
事務局

## 平成20年度 福岡県バドミントン協会 活動方針

本協会は、県内バドミントン界をより躍進させ、会員のための活動を積極的に推進する。

### 《目標》

- 1 加盟団体と連携し、会員の拡大と組織基盤の拡大を図る。
- 2 指導力の向上と審判技術・競技会運営技術の向上を図る。
- 3 ジュニア層からの一貫指導体制を確立し、競技力の向上を図る。
- 4 広報活動および情報サービスを推進する。

### 《目標達成のための主要活動》

#### ◎ 総務委員会

- ① 加盟団体との連携・協調を図り、会員の拡大
- ② 全国大会、九州大会の主管・招致のあり方の検討
- ③ 分担金、登録料のあり方の検討
- ④ 例規の整備（旅費規程、委員会規程等）
- ⑤ プライバシーポリシーの作成（個人情報保護に関する法律）
- ⑥ 事務局の確立、事務の合理化

#### ◎ 競技・審判委員会

- ① 競技会要項・会場の検討
- ② 競技会の運営及び競技役員育成
- ③ 県内ランキング制の維持及び研究
- ④ 資格チェックのあり方の研究及び実施
- ④ 競技会のあり方についての指導・助言
- ⑤ 競技規則等の伝達講習会の開催
- ⑥ 公認審判員の有資格者の拡大  
協会役員・加盟団体役員・専門委員への拡大  
全国大会出場者への拡大（実業団、シニア）  
中学生・高校生への拡大

#### ◎ 選手強化委員会

- ① 選手強化事業（目標：国体8位以内入賞）の積極的な推進
- ② 強化指定選手のジュニアからの一貫指導体制整備事業の推進
- ③ 「オール福岡」次世代養成事業及びジュニア夢プラン事業の推進
- ④ 競技者育成プログラムアクションプラン（行動計画）の策定

#### ◎ 指導委員会

- ① ジュニアの全国大会予選会の開催及び同全国大会への協会指導員の派遣
- ② 指導者講習会の開催
- ③ 公認指導員の有資格者の拡大（目標：会員の5%）  
公認指導者講習会講師の育成  
公認指導者講習会実施の検討

#### ◎ 広報委員会

- ① ホームページの活用・充実
- ② 年報の作成

# 平成20年度事業報告

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

## 1 会員登録

今年度の会員数は6,387名でした。前年度に比べ594名の増となりました。一般が93名の増、学生が70名の増、高校生が185名の増、中学生が187名の増、小学生が59名の増と全ての区分で増となっています。地域別に見ると、筑豊地区において減少は見られるもののその他の地区においては確実に会員の拡大が見られました。

しかしながら、市郡協会によっては、小学生、中学生などそれぞれの区分において全く登録がない団体もあり、適正登録と会員の拡大に向けた取組みが必要であることが窺えます。

## 2 普及指導事業

### (1) ジュニア対策

#### ① 予選会の開催

JOCジュニアオリンピックカップ第27回全日本ジュニアバドミントン選手権大会予選会のジュニア新人の部を平成20年6月30日に北九州市小倉南体育館において、また、8月11日～12日大牟田市民体育館において開催し、それぞれ103名と137名が参加しました。

第7回日本ジュニアグランプリ2008の中学生の予選会を平成20年6月21日に久留米市西部地区体育館において開催し、82名が参加しました。

第9回全日本中学生選手権大会一次予選会を平成20年12月21日に大川市民体育館において開催し、153名が参加しました。

#### ② 全国大会出場支援

第24回若葉カップ全国小学生大会、第17回全国小学生選手権大会、第9回全日本中学生選手権大会、第7回日本ジュニアグランプリ2008への出場を支援しました。この結果、ジュニアグランプリでは、男子チームが初優勝を収めました。

### (2) 少年スポーツ支援

3月8日に北九州市において開催した県小学生選抜大会について、県小学生連盟に対し運営費補助を行いました。

### 3 育成事業

#### (1) 審判講習・検定会

福岡市協会、北九州市協会、春日市協会からの要請を受けて(財)日本バドミントン協会公認審判員資格検定会を実施しました。2級5名、3級39名、準3級2名が新たに登録されました。

さらに、1級3名、2級1名、3級76名の公認審判員の資格更新手続きを行いました。

#### (2) 競技役員育成

国体予選、県社会人大会、県総合大会の3大会を競技役員育成大会として位置づけ、競技会役員の育成と拡大を図るために久留米市バドミントン協会、福岡市バドミントン協会及び北九州市バドミントン協会に運営費補助を行いました。また、これらの大会において審判資格者の質の維持と向上のために公認審判員の活用をお願いし、協力していただいた公認審判員の方々に活動の支援を行いました。

#### (3) 指導者育成

昨年度に引き続き、元(財)日本バドミントン協会普及指導部開発部副部長の阿部一佳先生を平成21年3月29日に久留米高専体育館に迎え、指導者講習会を実施し指導力のアップを図りました。41名の指導者と120名のジュニアが参加しました。

現在、福岡県の公認指導者は、コーチ3名、上級指導員2名、指導員15名となっています。

### 4 強化事業

#### (1) 選手強化

国体九州ブロック大会対策として、代表監督・選手による強化合宿(8/13~14)を久留米学園高校体育館で実施しました。本国体対策として強化合宿(9/13~15)を九州国際大学体育館で実施し競技力の強化を行いました。

また、強化指定選手の強化練習会を1月12日に実施し、競技力の向上を行いました。

#### (2) ジュニア強化

小中学生を対象として、夏季(8/9~11)は久留米総合スポーツセンター県立体育館で、冬季(1/5~7)はアクション福岡において選抜合宿を実施しました。

小学生を対象として強化練習会を10月25日に福岡常葉高校で、

12月14日に東海第五高校体育館で、12月27日に岡垣サンリーアイで実施しました。小中学生を対象として遠征合宿（1/31～2/1）を宮崎県高鍋市で実施しジュニアの競技力向上を行いました。

さらに、一貫指導体制のもと、中学生も高校生や一般の強化指定選手の練習会に参加し競技力向上を行いました。

(3) 「オール福岡」次世代育成

中学生を対象に、愛媛県新居浜市（11/22～24）に遠征するとともに鹿児島県日置市での九州地区ジュニア強化合宿（1/4～7）に参加し競技力の強化を行いました。

(4) 指導者の派遣

第17回全国小学生選手権大会には監督、コーチを4名、第9回全日本中学生選手権大会には監督、コーチを2名、第7回日本ジュニアグランプリ2008には監督、コーチを4名派遣し好成績を収めるよう努めました。

(5) 九州競技力向上対策

九州連盟が主催する競技力向上事業の負担を行いました。これにより、熊本県八代市において小学生を対象とした強化練習会が、また、鹿児島県日置市において高校生と中学生を対象とした強化合宿が1月4日から7日まで実施されました。

(6) 国体参加

宮崎県高鍋市で行われた九州ブロック大会に成年男子、成年女子、及び少年男子を派遣し、成年男子と少年男子が本国体への参加資格を得ました。

また、大分県で開催された本国体に少年男子（優勝）、少年女子（5位）、成年男子（1回戦敗退）を派遣しました。少年男子の優勝は初めてのことでした。

5 広報事業

ホームページの活用を行い、大会要項の周知や大会結果、レポート等を掲載することにより競技者の拡大や関心者への普及を行いました。

また、年報を作成し加盟団体に配付することにより、県協会事業の詳細な報告を行いました。

## 6 表彰事業

表彰規定第3項第1号の規定により各種全国大会において優勝した団体及び個人として、石橋 陸（第9回全国小学生ABCバドミントン大会男子Cグループ優勝）、北九州工業高等専門学校（第31回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会男子団体優勝10連覇：監督：白神宏、選手：木村 昂史・堤 良広、貝嶋大輔、岩田広大、毎床悠企、福田遼、北田裕也、小川直人）、木村 昂史（同男子シングルス優勝）、北田裕也・小川直人（同男子ダブルス優勝）、第7回日本ジュニアグランプリ2008男子団体（優勝：監督：北島義浩、コーチ：池田明男、選手：古賀穂、西坂昇、森田浩平、早野博之、石山裕基、原田和憲、末松純、北野拓二）、第63回国民体育大会少年男子（優勝：監督：北島 義浩、選手：原田和憲、末松純、北野拓二）、桶本百合子（第25回全日本シニアバドミントン選手権大会60歳以上女子ダブルス優勝）、金子正子・松山裕子（第3回全日本レディースバドミントン競技大会2部Aブロック優勝）、河内山由利子・内田紅美子（第3回全日本レディースバドミントン競技大会2部Hブロック優勝）、古賀穂（第17回全国小学生バドミントン選手権大会6年生以下男子シングルス優勝）、中野愛美・若林杏佳（同6年生以下女子ダブルス優勝）、石橋舞・重田美空（同5年生以下女子ダブルス優勝）に技能賞を贈りました。

## 6 その他

### (1) 日韓スポーツ交流

(財)日本体育協会が2002年サッカーワールドカップ大会の日韓両国の共同開催決定を機に行なっている第12回日韓少年夏季スポーツ交流事業に協力しました。平成20年8月16日～22日の7日間山野末春総監督を始め県内の小学生、中学生、指導者総勢29名が参加し、福岡市九電記念体育館において交流試合を行い、両国の親善と友好を深めました。

### (2) 日本障害者バドミントン選手権大会

福岡障害者バドミントン連盟主催で、平成20年11月22日から23日の二日間、福岡市民体育館において開催された第18回日本障害者バドミントン選手権・福岡事業に協力しました。

車椅子、立位下肢、立位混合、知的障害など21種別180人が参加し、熱戦が繰りひろげられました。

平成20年度福岡県バドミントン協会事業報告

月	日	事業および行事名	会場	担当委員会	開催会議名
4	12(土)～13(日)	国体予選(少年の部)	久留米市	強化、競技審判	委員長会(4/12)
	25(金)	スポーツフェスタふくおか(県民体育大会)担当者説明会	福岡市	競技審判	強化(4/12)
	30(水)	(財)福岡県体育協会加盟団体理事長会	福岡市	理事長	各委員会
5	14(水)	県選手強化事業説明会	福岡市	理事長、強化、事務局	
	30(金)	(財)福岡県体育協会評議員会	福岡市	理事長	
6	2(月)	スポーツフェスタふくおか(県民体育大会)市郡説明会	福岡市	競技審判	
	7(土)	第10回全国小学生ABC大会予選	北九州市	指導	
	18(水)	県選手強化推進実行委員会ヒヤリング	福岡市	強化、事務局	
	21(土)～22(日)	国体予選(成年の部)	久留米市	強化、競技審判	
	21(土)	全日本ジュニアグランプリ予選	久留米市	指導	
	22(日)	(財)日本バドミントン協会評議員会	東京	理事長	
	28(土)	全日本ジュニア選手権大会予選(ジュニア新人の部単)	北九州市	指導	
7	13(日)	第8回全九州社会人クラブ交流大会	久留米市	競技審判	理事会(7/1)
	15(火)	第51回県民体育大会実行委員会	桂川町	競技審判	評議員会(7/1)
8	3(日)	第31回社会人選手権大会	福岡市	競技審判	
	9(土)～11(月)	ジュニア選抜合宿(小中学生)	久留米市	強化・指導	
	11(月)～12(火)	全日本ジュニア選手権大会予選(ジュニアの部)	大牟田市	指導	
	13(水)～16(土)	ジュニア選抜合宿(高校生)	久留米市	強化・指導	
	13(水)～14(木)	国体九州ブロック大会対策合宿	久留米市	強化	
	15(金)	九州バドミントン連盟理事長会	宮崎県	理事長	
9	7(日)	第5回福岡県混合ダブルス年代別大会	久留米市	競技審判	
	13(土)～15(月)	本国体対策合宿	北九州市	強化	
	28(日)	第51回県民体育大会	桂川町	競技審判	
	28(日)～1(水)	第63回国民体育大会選手派遣	大分県	強化	
10	～3月	強化練習会	北九州市	強化・指導	
	29(水)	第63回国民体育大会解団式、反省会	福岡市	理事長、強化	
	30(木)	第51回県民体育大会実行委員会	桂川町	競技審判	
11	22(土)～23(日)	日本障害者バドミントン選手権大会	福岡市	競技審判	理事会(11/8)
12	20(土)	全日本中学生選手権大会選手選考会	大川市	指導	
	24(水)～27(土)	九州高校選抜	北九州市	競技審判	
1	4(日)～7(水)	九州地区ジュニア強化合宿	鹿児島県	強化・指導	
	5(月)～7(水)	ジュニア選抜合宿(小中学生)	福岡市	強化・指導	
	19(月)～20(火)	後期強化合宿	北九州市	強化	
2	21(土)～22(日)	第60回福岡県総合選手権大会	北九州市	競技審判	
	21(土)	九州バドミントン連盟理事会	福岡市	理事長	
3	8(日)	第27回小学生選抜大会	北九州市	指導	
	15(日)	第27回中学生選抜大会	筑紫野市	指導	
	15(日)	(財)日本バドミントン協会評議員会	東京	理事長	
	29(日)	指導者講習会	久留米市	強化・指導	理事会・評議員会
	30(月)	(財)福岡県体育協会評議員会	福岡市	理事長	(3/21)

# 平成20年度 被表彰者

## 1 激励金

オリンピック出場のもの

(1) 池田 信太郎 (2) 潮田 玲子



## 2 技能賞

表彰規定第3項第1号の規定による

(各種全国大会において優勝した団体及び個人、またはこれに準ずる成績をおさめた団体及び個人)

### (1) 第9回全国小学生ABCバドミントン大会

平成20年8月15日～17日 八代市総合体育館

男子Cグループ 優勝 石橋 陸(岡垣ジュニア)

### (2) 第17回全国小学生バドミントン選手権大会

平成21年1月5日～7日 カミアリーナ

①男子6年生以下シングルス 優勝 古賀 穂(岡垣ジュニア)

② 女子6年生以下ダブルス 優勝 中野 愛美・若林 杏佳(海老津ジュニア)

③ 女子5年生以下ダブルス 優勝 石橋 舞・重田 美空(岡垣ジュニア)



### (3) 第32回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会

平成20年8月23日～24日 函館市民体育館

① 男子団体 優勝(10連覇) 北九州工業高等専門学校

監督 白神 宏

選手 木村 昂史、堤 良広、貝嶋 大輔、岩田 広大、毎床 悠企

福田 遼、北田 裕也、小川 直人

② 男子ダブルス 優勝 北田 裕也・小川 直人(北九州工業高等専門学校)

③ 男子シングルス 優勝 木村 昂史(北九州工業高等専門学校)



(4) 第7回日本ジュニアグランプリ2008

平成20年9月20日～21日 宮城県仙台市体育館

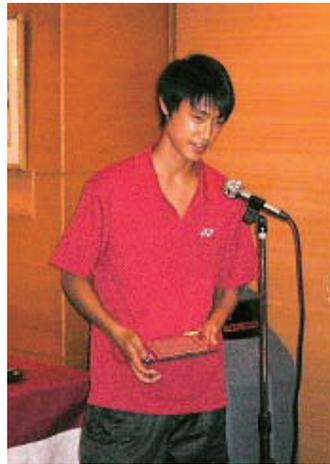
男子団体 優勝

監督 北島 義浩

コーチ 池田 明男

選手 古賀 穂、西坂 昇、森田 浩平、早野 博之、

石山 裕基、原田 和憲、末松 純、北野 拓二



(5) 第63回国民体育大会

平成20年9月27日～10月1日 大分県日田市総合体育館

少年男子の部 優勝

監督 北島 義浩 選手 原田 和憲、末松 純、北野 拓二



(6) 第25回全日本シニアバドミントン選手権大会

平成20年11月22日～24日 愛知県

60歳以上女子ダブルス 優勝 桶本 百合子

(7) 第3回全日本レディースバドミントン競技大会

平成20年12月6日～7日 京都府

①2部Aブロック 優勝 金子 正子・松山 裕子

②2部Hブロック 優勝 河内山 由利子・内田 紅美子



平成20年度 会員登録状況

協会	登録数			一般			学生			高校生			中学生			小学生		
	総数	男	女	全数	男	女	全数	男	女	全数	男	女	全数	男	女	全数	男	女
福岡県	6,387	2,483	3,904	1,290	462	828	461	271	190	1,969	905	1,064	1,741	536	1,205	926	309	617
北九州地区	1,681	701	980	267	102	165	104	58	46	538	271	267	522	168	354	250	102	148
北九州市	1,236	496	740	239	91	148	104	58	46	429	210	219	313	87	226	151	50	101
京築地区	192	88	104	1	1	0	0	0	0	67	37	30	124	50	74	0	0	0
中間市	103	43	60	12	2	10	0	0	0	42	24	18	24	5	19	25	12	13
遠賀郡	150	74	76	15	8	7	0	0	0	0	0	0	61	26	35	74	40	34
福岡地区	2,858	1,048	1,810	702	210	492	255	142	113	875	378	497	663	212	451	363	106	257
福岡市	1,747	719	1,028	442	152	290	220	123	97	590	278	312	369	124	245	126	42	84
筑紫野市	256	85	171	22	4	18	0	0	0	58	24	34	110	35	75	66	22	44
春日市	161	37	124	61	8	53	0	0	0	55	22	33	7	0	7	38	7	31
大野城市	161	48	113	48	16	32	0	0	0	45	19	26	24	6	18	44	7	37
宗像地区	94	19	75	76	14	62	0	0	0	12	3	9	0	0	0	6	2	4
太宰府市	122	46	76	12	1	11	35	19	16	52	21	31	0	0	0	23	5	18
糸島地区	32	2	30	2	2	0	0	0	0	6	0	6	24	0	24	0	0	0
古賀市	102	40	62	14	5	9	0	0	0	32	11	21	48	23	25	8	1	7
那珂川町	149	39	110	17	4	13	0	0	0	25	0	25	81	24	57	26	11	15
糟屋郡	34	13	21	8	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	9	17
筑後地区	1,537	577	960	262	115	147	54	39	15	418	193	225	534	146	388	269	84	185
久留米市	891	312	579	164	66	98	43	33	10	259	109	150	313	63	250	112	41	71
大牟田市	132	70	62	21	17	4	11	6	5	64	43	21	24	0	24	12	4	8
柳川地区	218	95	123	13	10	3	0	0	0	86	41	45	60	23	37	59	21	38
大川市	167	66	101	11	9	2	0	0	0	0	0	0	121	56	65	35	1	34
小郡市	76	20	56	44	7	37	0	0	0	0	0	0	11	4	7	21	9	12
うきは市	8	5	3	8	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝倉郡	45	9	36	1	1	0	0	0	0	9	0	9	5	0	5	30	8	22
筑豊地区	311	157	154	59	35	24	48	32	16	138	63	75	22	10	12	44	17	27
直方市	42	15	27	2	1	1	0	0	0	40	14	26	0	0	0	0	0	0
飯塚・嘉麻	92	54	38	49	26	23	34	28	6	9	0	9	0	0	0	0	0	0
田川地区	177	88	89	8	8	0	14	4	10	89	49	40	22	10	12	44	17	27

平成20年度 大会日程

全日本大会<国際>		九州大会		福岡県大会		
月	開催日	大会名	開催日	大会名	開催日	大会名
4			22(火)	第26回全日本レディースバドミントン競技大会 クラブ対抗九州ブロック予選会 (福岡市民体育館)	11(金)	第26回全日本レディースバドミントン競技大会 クラブ対抗予選会 (九電体育館)
					12(土)~13(日)	平成19年度国民体育大会予選会 少年の部 (土):複 (日):単 (久留米総合スポーツセンター県立体育館)
					13(日)	第77回春季教職員大会 (福岡高校体育館)
					25(金)	平成20年度福岡県レディースバドミントンクラス別 大会 A・B・C・D級(北九州市立総合体育館)
5			10(土)~11(日)	第55回九州総合バドミントン選手権大会 (鹿児島県立体育館)	3(土)~5(月)	第49回学生バドミントン選手権大会 (北九州大体育館)
			18(日)~23(金)	第48回九州学生バドミントンリーグ戦大会 (熊本県立総合体育館)	24(土)~25(日)	平成20年度高校総合体育大会兼九州・全国大会予選(個人) (アクション福岡)
6			13(金)~19(木)	第57回九州学生バドミントン選手権大会 (佐賀県立総合体育館)	7(土)	第9回全国小学生ABC選手権大会県予選 (若松体育館)
			13(金)~16(月)	九州高校バドミントン選手権大会 (鹿児島 川内)	21(土)	平成20年度国民体育大会予選会 成年の部 (土):複 (日):単 (久留米市西部地区体育館)
					21(土)~22(日)	第1回全日本ジュニアグランプリ予選会 (久留米市西田体育館)
					22(日)	日本マスタース2008県予選会 (久留米市西部地区体育館)
7	9(水)~13(日)	第58回全日本実業団バドミントン選手権大会 (八代市)	13(日)	第8回九州社会人クラブ交流大会 (久留米総合スポーツセンター県立体育館)	20(日)	平成20年度実業団バドミントン選手権大会 前期リーグ戦 (糟屋ドーム)
	28(月)~8/2(土)	第59回全国高等学校バドミントン選手権大会 (埼玉県)	18(金)~20(日)	第45回九州・沖縄地区 国立工業高等専門学校 体育大会(バドミントン競技) (北九州市立若松体育館)	30(水)~31(木)	平成20年度中体連県大会 (大川市民体育館)
8	1(金)~4(月)	第24回若葉カップ全国小学生バドミントン大会 (長岡京市)	5(火)~7(木)	第37回九州中学校競技大会 (佐賀県立総合体育館)	3(日)	第31回社会人選手権大会 (福岡市民体育館)
	4(水)~8(金)	第47回全日本教職員バドミントン選手権大会 (茨城県)	15(金)~17(日)	平成20年度国民体育大会 第28回九州ブロック大会 (高鍋町総合体育館)	9(日)	第27回全日本ジュニア選手権大会予選会 ジュニア新人の部(単) (的場池体育館)
	8(金)~10(日)	第26回全日本レディースバドミントン選手権大会 (愛知県)	17(日)~25(月)	第48回西日本学生バドミントン選手権大会 (岡山県)	16(土)~22(日)	小中学生日韓交流会 (福岡市九電記念体育館)
	15(金)~17(日)	第9回全国小学生ABCバドミントン大会 (八代市)			25(月)	第30回全九州レディースバドミントン競技大会予選 (福岡市民体育館)
	22(金)~25(月)	第38回全国中学校バドミントン大会 (福井県)				
23(土)~24(日)	第32回全日本高等専門学校バドミントン 選手権大会 (函館市)					
9	8/29(金)~2(火)	第51回全日本社会人バドミントン選手権大会 (福島県)	8/29(金)~2(火)	第37回九州中学校競技大会 (佐賀県立総合体育館)	6(土)	第16回小学生夏季大会兼第25回全九州小学生大会 予選 (県営筑後広域公園体育館)
	19(金)~21(日)	第7回日本バドミントンジュニアグランプリ 2008 (仙台市)			7(日)	第5回福岡県混合ダブルス年代別大会 (久留米総合スポーツセンター県立体育館)
	19(金)~23(火)	日本スポーツマスターズ2008バドミントン競技会 (高知県)			21(日)	第51回県民体育大会 (筑豊地区)
9/28(日)~1(水)	第63回国民体育大会バドミントン競技会 (日田市)			25(木)	第19回福岡県クラブ対抗レディースバドミントン 大会3・4部 (福岡市民体育館)	
27(土)	第17回小学生都道府県対抗県予選会 (岡垣サンリーアイ体育館)			27(土)		
10	3(金)~9(木)	第59回全日本学生バドミントン選手権大会 (金沢市)			2(木)	第19回福岡県クラブ対抗レディースバドミントン 大会1・2部 (福岡市民体育館)
	10(金)~13(月)	第27回全日本ジュニアバドミントン選手権大会 (釧路市)			4(土)~5(日)	第46回学生バドミントン新人戦 (北九州大学体育館)
	18(土)~21(火)	全国スポーツレクレーション祭 (滋賀県)			19(日)	第16回実業団バドミントン選手権大会 トーナメント戦 (福岡市中央体育館)
	11(土)~12/28(日)	バドミントン日本リーグ 2008 (熊本・長崎・宮崎・鹿児島他)				
11	11(火)~16(日)	平成20年度全日本総合バドミントン選手権大会 (東京都)	1(土)~3(月)	第31回全九州小学生大会 (熊本県立総合体育館)	15(土)~16(日)	高校バドミントン競技新人大会兼九州大会予選 (大牟田市民体育館)
	21(金)~24(月)	第25回全日本シニアバドミントン選手権大会 (豊田市)	16(日)	第30回全九州レディースバドミントン選手権大会 (高鍋町総合体育館)	30(日)	第77回秋季教職員大会 (筑豊地区高校体育館)
			28(金)~12/5(金)	第47回中国・四国・九州学生バドミントン選手権大会 (沖縄県那覇市民体育館)		
12	5(金)~7(日)	第3回全日本レディース(個人戦)バドミントン競技会 (京都府)	未定( )	第25回九州教職員大会 (沖縄水産高校)	2(火)~5(金)	第59回学生バドミントン秋季リーグ戦 (アクション福岡)
			24(水)~27(土)	九州高校選抜大会兼第37回全国高等学校 選抜バドミントン大会九州地区予選 (北九州市立総合体育館)	21(日)	第9回全日本中学生バドミントン選手権大会予選 会 (大川市民体育館)
1	3(土)~7(水)	第17回全国小学生バドミントン選手権大会 (島根県)	4(日)~7(水)	第22回ジュニア強化合宿 (鹿児島県吹上浜)		
2			14(土)~15(日)	第54回九州社会人選手権大会 (佐賀県立総合体育館)	14(土)	県中学新人大会 (福岡市九電記念体育館)
					21(土)~22(日)	第60回福岡県総合バドミントン選手権大会 (会場未定)
3	24(火)~27(金)	第37回全国高等学校選抜バドミントン大会 (新潟市)			7(土)~8(日)	平成19年度実業団バドミントン選手権大会 後期リーグ戦 (アクション福岡)
	27(金)~29(日)	第9回全日本中学生バドミントン選手権大会 (岡山市)			8(日)	第28回県小学生選抜大会 第6回県小学生大会 (北九州市総合体育館)
					15(日)	第28回中学生選抜バドミントン大会 (筑紫野市農トレセンター)

# 平成20年度 指導委員会報告

## 1, JOCジュニアオリンピック

福岡県予選及び本大会結果

期日 8月11日(月)・12日(火)

会場 大牟田市民体育館

①ジュニア男子の部	単23名・複17参加	全国大会
複	松本 剛・川崎 誠大	九国大付属高
単	北原 光次郎	自由ヶ丘高
②ジュニア女子の部	単22名・複29組参加	
複	市津 愛理・藤原 沙也加	岡垣中
単	室園 菜摘	九国大付属高

期日 6月30日(土)

会場 小倉南体育館

③ジュニア新人男子の部	単51名参加	
	松山 広豊	九国大付属中
	馬場 湧生	九国大付属中
④ジュニア新人女子の部	単52名参加	
	中村 麻裕	九国大付属中
	松岡 英美	九国大付属中

## 2, ジュニアグランプリ福岡県選手団及び全国大会結果

※選手選考は小学生連盟、高体連に依頼。中学校は予選大会を実施。

※ 予選大会は平成20年6月21日(土)に久留米市西部体育館にて実施

男子単31名・女子単25名・男子複6組・女子複7組参加

福岡県選手団(男子)

全国大会

	氏名	学校名
小学生1	古賀 穂	福岡市立美和台小
小学生2	西坂 昇	岡垣町立海老津小
中学生1	森田 浩平	九国大付属中
中学生2	早野 博之	中間町立中間南中
中学生3	石山 裕基	中間町立中間南中
高校生1	原田 和憲	自由ヶ丘高
高校生2	末松 純	福大附属大濠高
高校生3	北野 拓二	福大附属大濠高
監督	北島 義浩	福大附属大濠高
コーチ	池田 明男	岡垣ジュニア

優勝

福岡県選手団(女子)

	氏名	学校名
小学生1	財津 穂	北九州市立曾根小
小学生2	平田 みなみ	大牟田市民立羽山台小
中学生1	清水 恵	那珂川町立那珂川中
中学生2	藤原 沙也加	岡垣町立岡垣中
中学生3	市津 愛理	岡垣町立岡垣中
高校生1	井上 樹理	九国大付属校
高校生2	石垣 明日香	九国大付属校
高校生3	室園 菜摘	九国大付属校
監督	明神 憲一	九国大付属校
コーチ	清水 尚美	チャレンジジュニア

決勝トーナメント

1回戦敗退

3, 全日本中学生バドミントン選手権大会福岡県第1次予選会

期日 平成20年12月21日(日)

会場 大川市民体育館

※参加者数 男子単26名・男子複25組・女子単27名・女子複25組

	氏名	学校名	ジュニア	全国大会
男1	松原 雅則	中間市立中間南中	海老津J	
男2	松山 広豊	九国大付属中		ベスト8
男3	藤 正博	福岡市立香椎第二中	海老津J	
男4	馬場 湧生	九国大付属中		
男5	成富 勇太	北九州市立本城中	八幡西J	
男6				
女1	中村 麻裕	九国大付属中		
女2	入江 志歩	岡垣町立岡垣東中	満石J	
女3	堤 千尋	北九州市立香月中	海老津J	
女4	櫻本 絢子	田川市立鎮西中	海老津J	
女5	松岡 英美	九国大付属中		
女6	西尾 千空	九国大付属中		
監督	八色 敬三			
コーチ	宇津 早也香			

4, 福岡県中学生選抜バドミントン大会(平成21年3月15日(日))開催

男女合計延べ144名参加(各地区6名6組の参加枠)

	優勝	2位	3位	3位
男子複	米持・成富(八幡西J)	藤・松原(海老津J)	木村・田中(岡垣J)	久家・西方(能古中)
男子単	松山 広豊(九国大付属中)	松原 雅則(海老津J)	藤 雅則(海老津J)	馬場 湧生(九国大付属中)
女子複	堤・櫻本(海老津J)	中村・西尾(九国大付属中)	松岡・里見(九国大付属中)	皆木・萬野(那珂川南中)
女子単	櫻本 絢子(海老津J)	入江 志歩(満石J)	中村 麻裕(九国大付属中)	松岡 英美(九国大付属中)

平成20年度 強化事業実施報告

事業名	事業内容	対象者	参加者数	日程	場所
選手強化事業 (遠征・合宿)	九州ブロック大会 対策事業	成年男女	8	8/13 ～14	久留米学園高校
	本国体対策事業	全種別	25	9/13 ～15	九州国際大学体育館
	後期強化練習会	全種別	24	1/12	九州国際大学体育館
ジュニア強化 (一貫指導体制 整備事業)	ジュニア選抜合宿(夏季)	小中学生	48	8/9 ～11	久留米大学体育館 久留米総合スポーツ センター
	ジュニア選抜合宿(冬季)	小中学生 +高校生	42	1/5 ～7	アクション福岡
	全日本小学生 対策強化練習会	小学生	11 26 26	10/25 12/14 12/27	福岡常葉高校 東海第五高等学校 岡垣サンリーアイ
	全日本中学生 対策等強化合宿 (宮崎遠征)	小中学生	46	1/31 ～2/1	宮崎県高鍋市
「オール福岡」 次世代養成事業	第1回遠征合宿 (愛媛遠征)	中学生	16	11/22 ～24	愛媛県新居浜市
	第2回遠征合宿 (九州ジュニア合宿)	中学生	4	1/4 ～7	鹿児島県日置市
指導者養成事業	指導者講習会	指導者 ジュニア	41 120	3/29	久留米工業 高等専門学校
指導者派遣事業	ジュニアグランプリ2008 指導者派遣事業	指導者 小中高校生	20	9/19 ～21	宮城県仙台市
	全日本小学生大会 指導者派遣事業	指導者	4	1/3 ～5	出雲市
	全日本中学生大会 指導者派遣事業	指導者	4	3/27 ～29	岡山市
( 参 考 )	高校生合宿	高校生	—	8/13 ～16	久留米総合スポーツ センター

平成20年度国民体育大会バドミントン競技

種 目	区 分	氏 名	勤務先・学校
成年男子	監 督	武田 信一郎	エスエススポーツ
	選 手	有田 雄紀	西日本シティ銀行
	選 手	埤畑 亮太	法政大学
	選 手	近藤 早寿	青山学院大学
	成 績	1回戦敗退	
成年女子	監 督	有田 仁志	北九州市役所
	選 手	久野 納菜	九州国際大学
	選 手	横田 麻衣	九州国際大学
	選 手	伊藤 奈摘	九州共立大学
	成 績	九州ブロック大会敗退	
少年男子	監 督	北島 義浩	福岡大学附属大濠高等学校
	選 手	末松 純	福岡大学附属大濠高等学校
	選 手	北野 拓二	福岡大学附属大濠高等学校
	選 手	原田 和憲	自由ヶ丘高等学校
	成 績	優勝(初)	
少年女子	監 督	明神 憲一	九州国際大学付属高等学校
	選 手	井上 樹理	九州国際大学付属高等学校
	選 手	石垣 明日香	九州国際大学付属高等学校
	選 手	室園 菜摘	九州国際大学付属高等学校
	成 績	5位	

平成20年度 選手強化推進事業強化指定者

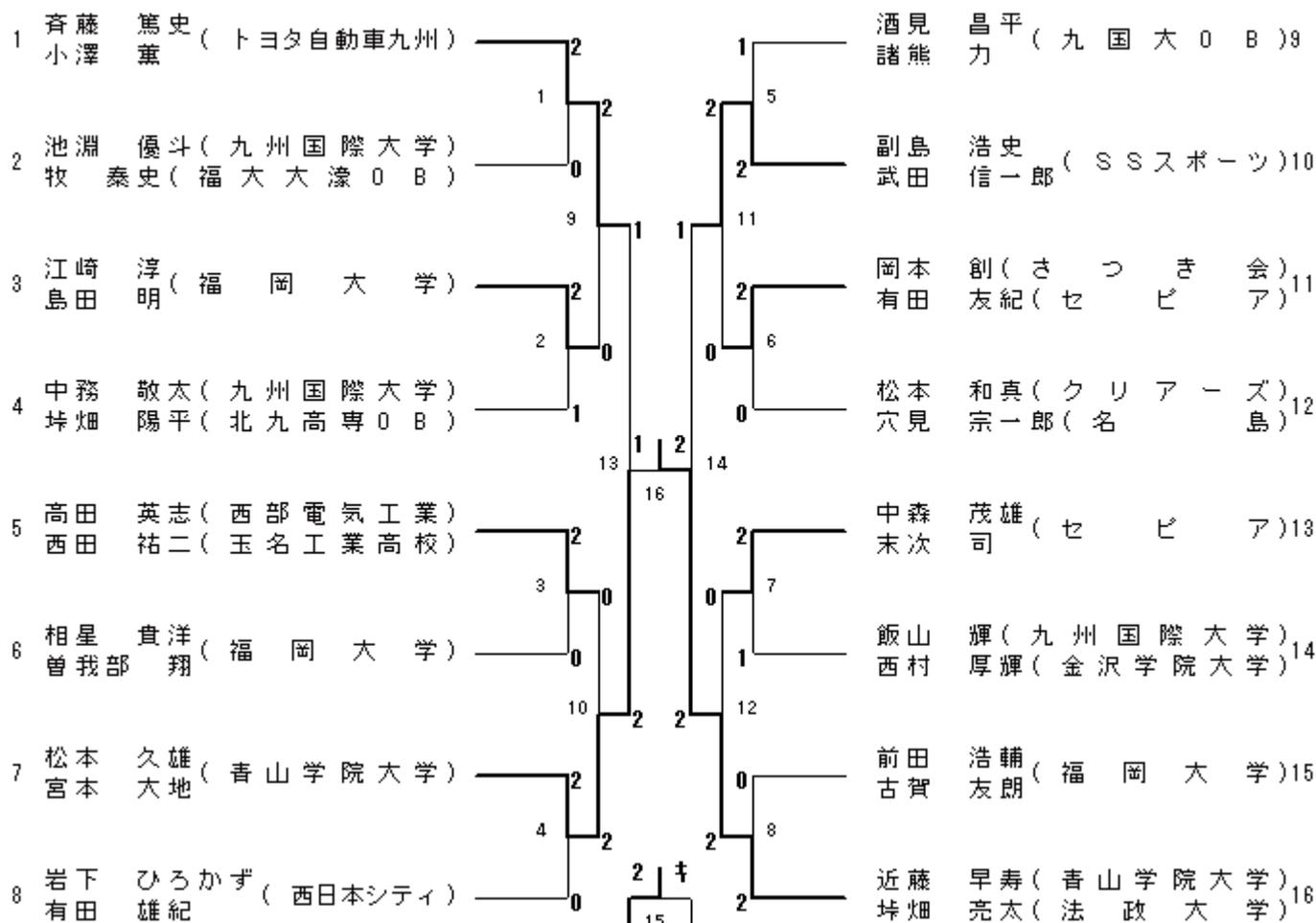
種別	番号	区分	氏名	所属名	学年
成年男子	1	監督	有田 仁志	北九州市役所	
	2	コーチ	武田 信一郎	エスエススポーツ	
	3	選手	斉藤 篤史	トヨタ自動車九州(株)	
	4	選手	小澤 薫	トヨタ自動車九州(株)	
	5	選手	有田 雄紀	西日本シティ銀行	
	6	選手	高田 英志	西部電気工業(株)	
	7	選手	江崎 淳	福岡大学	4年生
	8	選手	高木 孝二郎	福岡大学	4年生
成年女子	1	監督	高原 里衣	西日本シティ銀行	
	2	コーチ	宮崎 賢一	北九州市役所	
	3	選手	坂本 明子	西日本シティ銀行	
	4	選手	久野 納菜	九州国際大学	4年生
	5	選手	横田 麻衣	九州国際大学	4年生
	6	選手	森下 真衣	九州国際大学	1年生
	7	選手	伊藤 奈摘	九州共立大学	3年生
	8	選手	古賀さやみ	福岡大学	1年生
少年男子	1	監督	北島 義浩	福岡大学附属大濠高等学校	
	2	コーチ	成富 勝彦	自由ヶ丘高等学校	
	3	コーチ	目野 俊昭	福岡常葉高等学校	
	4	選手	大塚 悟司	福岡大学附属大濠高等学校	2年生
	5	選手	中西 勇介	自由ヶ丘高等学校	2年生
	6	選手	宮本 海	自由ヶ丘高等学校	2年生
	7	選手	中村 祥太	自由ヶ丘高等学校	2年生
	8	選手	川上 甚	自由ヶ丘高等学校	1年生
	9	選手	北原 光次郎	自由ヶ丘高等学校	1年生
	10	選手	松本 剛	九州国際大学附属高等学校	2年生
	11	選手	川崎 誠大	九州国際大学附属高等学校	2年生
	12	選手	広渡 正剛	東海大学附属第五高等学校	2年生
少年女子	1	監督	明神 憲一	九州国際大学附属高等学校	
	2	コーチ	浜司 晃	精華女子高等学校	
	3	コーチ	木村 佳苗	東海大学附属第五高等学校	
	4	選手	室園 菜摘	九州国際大学附属高等学校	2年生
	5	選手	三木 佑希子	九州国際大学附属高等学校	2年生
	6	選手	清水 なつみ	九州国際大学附属高等学校	2年生
	7	選手	清水 あゆみ	九州国際大学附属高等学校	2年生
	8	選手	小田 朱理	九州国際大学附属高等学校	2年生
	9	選手	広瀬 敦美	九州国際大学附属高等学校	1年生
	10	選手	藤吉 郁美	精華女子高等学校	2年生
	11	選手	俣村 鈴	福岡常葉高等学校	1年生
	12	選手	近藤 佐希子	福岡常葉高等学校	1年生

平成20年度 ジュニア強化指定選手

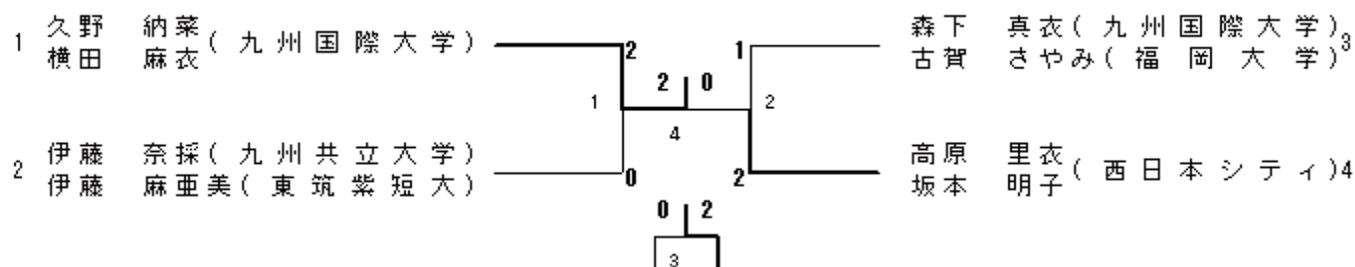
区 別	No	氏 名	学 年	所 属	
小学生	男子	1	古賀 穂	6年生	岡垣ジュニア
		2	水谷 希純	6年生	岡垣ジュニア
		3	西坂 昇	6年生	満石ジュニア
		4	曾根雄太	6年生	八幡西ジュニア
		5	高嶋 道	6年生	山家ウイングス
		6	古賀 駿一	6年生	高良内ジュニア
		7	黒田 大誠	6年生	瀬高ジュニア
		8	武生 卓也	6年生	エビツ西部JBC
		9	藤田 将徳	5年生	スマッシュ宝満
		10	荒木 広夢	5年生	香住ヶ丘ジュニア
		11	久場 圭祐	4年生	岡垣ジュニア
		12	曾根 翔太	4年生	八幡西ジュニア
	女子	1	財津 穂	6年生	京都クラブ
		2	堂山 美羽	6年生	岡垣ジュニア
		3	平田 みなみ	6年生	シャトルキッズ大牟田
		4	若林 杏佳	6年生	海老津ジュニア
		5	中野 愛美	6年生	海老津ジュニア
		6	清水 望	6年生	チャレンジジュニア
		7	吉野 佑希	6年生	岡垣ジュニア
		8	田島 優乃華	5年生	岡垣ジュニア
		9	石橋 舞	5年生	岡垣ジュニア
		10	重田 美空	5年生	岡垣ジュニア
		11	目野 遥菜	5年生	瀬高ジュニア
		12	松山 奈未	4年生	岡垣ジュニア
中学生	男子	1	松原 雅則	2年生	中間市立中間南中学校
		2	松山 広豊	2年生	九州国際大学付属中学校
		3	藤 正博	2年生	福岡市立香椎第二中学校
		4	島添 大生	2年生	柳川市立三橋中学校
		5	木村 孝	2年生	古賀市立古賀東中学校
		6	田中 潤輝	2年生	古賀市立古賀北中学校
		7	馬場 湧生	1年生	九州国際大学付属中学校
		8	成富 勇太	1年生	北九州市立本城中学校
		9	田中 佑弥	1年生	岡垣町立岡垣中学校
		10	江川 昂志	1年生	九州国際大学付属中学校
		11	山崎 諒介	1年生	北九州市立本城中学校
	女子	1	中村 麻裕	2年生	九州国際大学付属中学校
		2	広瀬 昌美	2年生	苅田町立新津中学校
		3	入江 志歩	2年生	岡垣町立岡垣東中学校
		4	馬場 絵里	2年生	大木町立大木中学校
		5	俣村 南沙	2年生	久留米市立明星中学校
		6	櫻本 絢子	1年生	飯塚市立鎮西中学校
		7	西尾 千空	1年生	九州国際大学付属中学校
		8	松岡 恵美	1年生	九州国際大学付属中学校
		9	西坂 はるな	1年生	岡垣町立岡垣中学校
		10	井上 美沙	1年生	北九州市立横代中学校
		11	皆木 風香	1年生	那珂川町立那珂川南中学校
		12	藤重 佑梨	1年生	岡垣町立岡垣中学校

平成 20 年度 国民体育大会 予選会

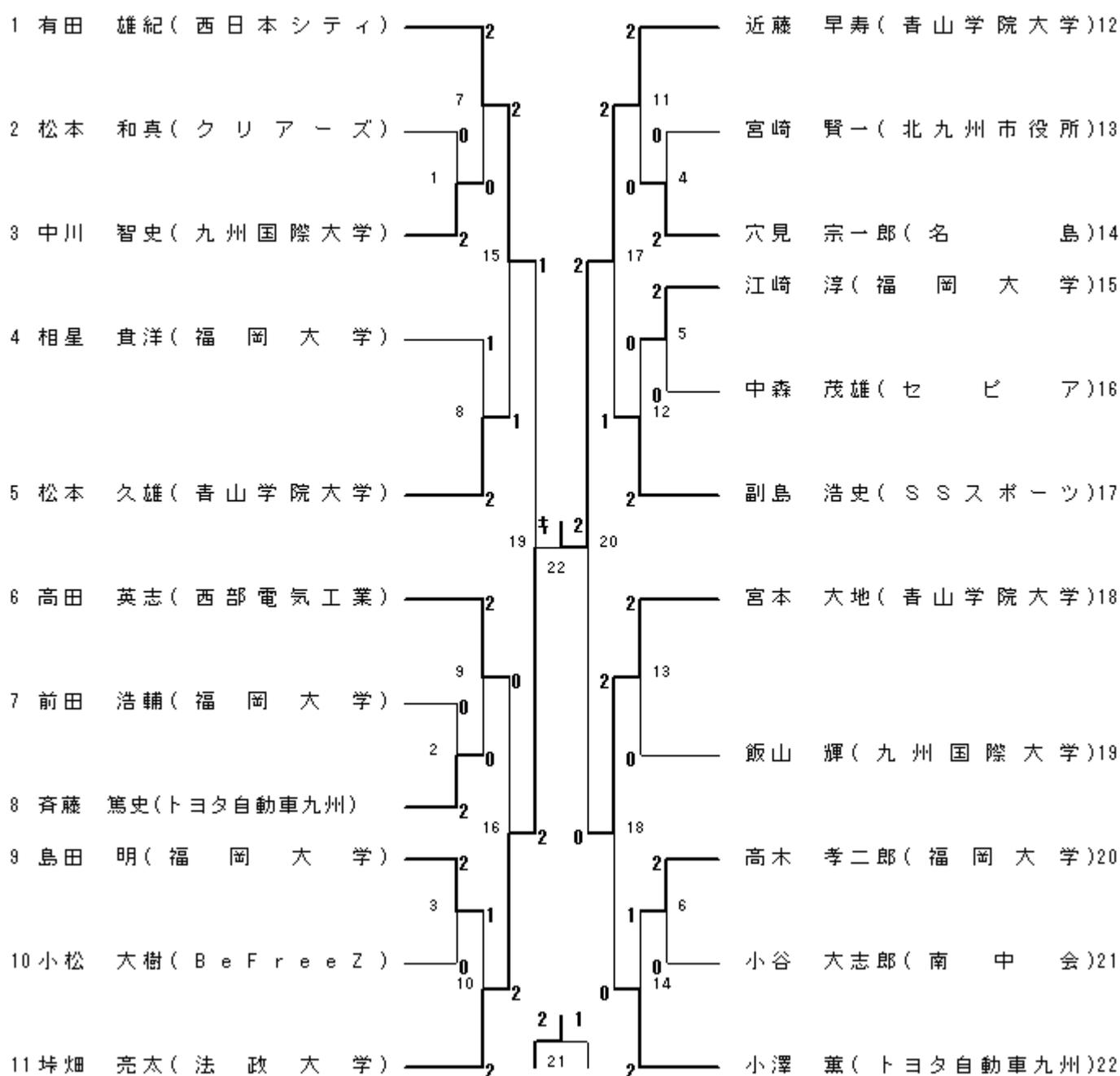
男子複(MW)



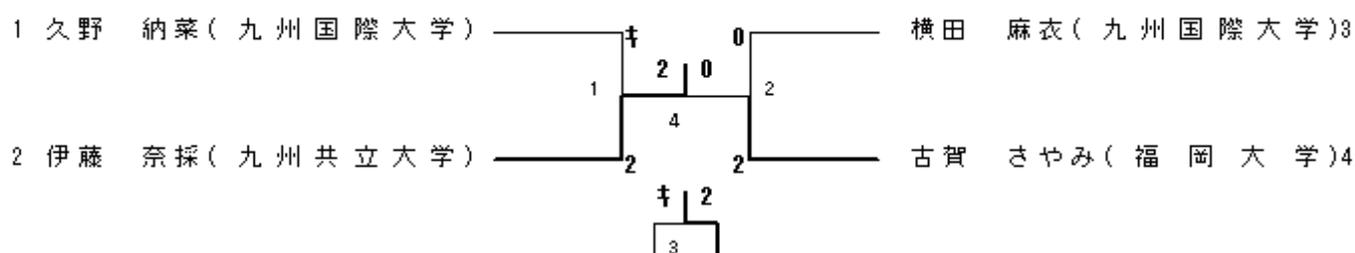
女子複(LW)



### 男子単(MS)



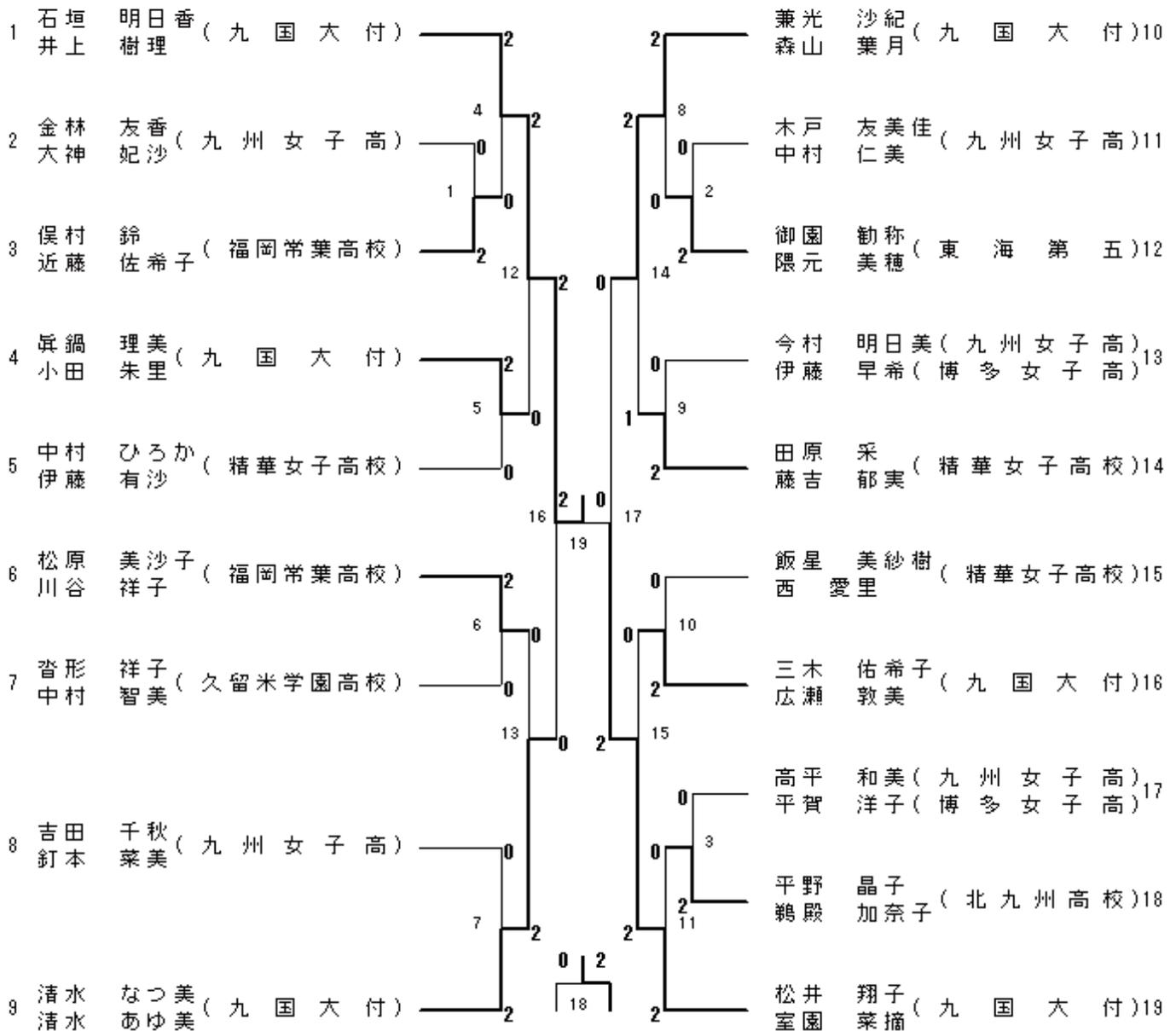
### 女子単(LS)



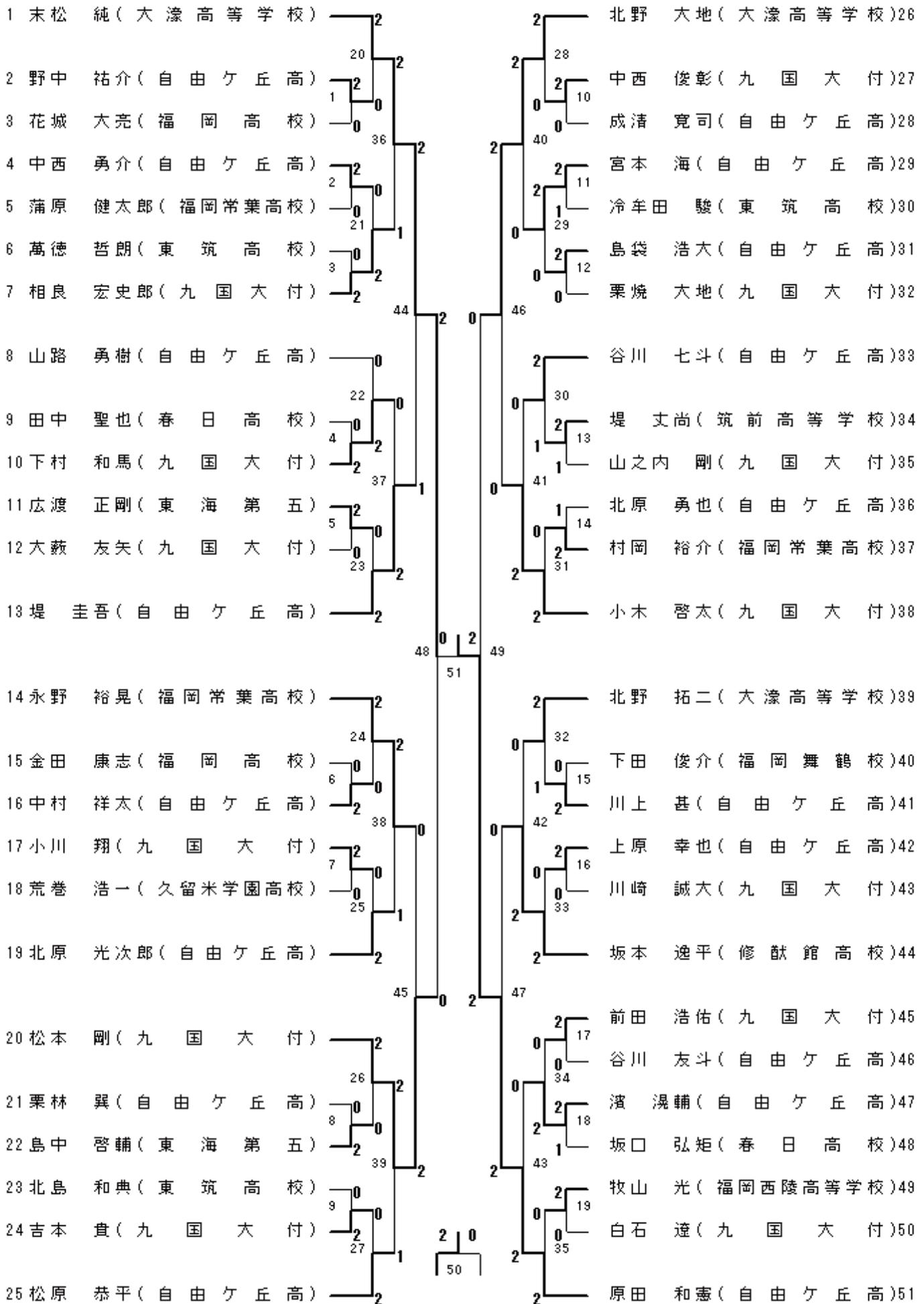
男子複(BW)

1	堤 圭吾 (自由ヶ丘高)	2	2	2	谷川 七斗 (自由ヶ丘高)19
	原田 和憲 (自由ヶ丘高)	5	2	2	山路 勇樹 (自由ヶ丘高)19
2	須賀 陽平 (行橋高校)	1	0	2	古賀 敏文 (久留米学園高校)20
	田島 翼 (行橋高校)	1	0	0	古賀 敏光 (久留米学園高校)20
3	西方 智也 (福岡西陵高等学校)	21	2	0	江本 優作 (小倉高校)21
	田中 伶耶 (福岡西陵高等学校)	21	2	0	嶺 直哉 (小倉高校)21
4	有吉 祐希 (北九州高校)	2	0	2	藤 祥吾 (修猷館高校)22
	立石 悠祐 (中間高校)	6	0	0	坂本 逸平 (修猷館高校)22
5	久能 雄太 (大牟田高校)	1	29	2	下村 和馬 (九国大付)23
	荒川 浩樹 (大牟田高校)	1	29	0	白石 達平 (九国大付)23
6	冷牟田 駿 (東筑高校)	2	2	2	松原 恭平 (自由ヶ丘高)24
	萬徳 哲朗 (東筑高校)	7	0	2	濱 滉輔 (自由ヶ丘高)24
7	成清 寛司 (自由ヶ丘高)	0	0	2	蒲原 健太郎 (福岡常葉高校)25
	野中 祐介 (自由ヶ丘高)	0	0	0	清水 智貴 (福岡常葉高校)25
8	前田 浩祐 (九国大付)	2	2	0	有吉 和希 (北九州高校)26
	大藪 友矢 (九国大付)	8	2	0	永尾 隼人 (行橋高校)26
9	永野 裕晃 (福岡常葉高校)	0	33	1	坂口 弘矩 (春日高校)27
	岡裕 裕介 (福岡常葉高校)	0	33	2	田中 聖也 (春日高校)27
10	北野 大地 (大濠高等学校)	2	36	0	金田 康志 (福岡高校)28
	富田 翔太 (大濠高等学校)	9	2	2	下田 俊介 (福岡舞鶴高校)28
11	中西 俊彰 (九国大付)	0	23	1	相良 宏史郎 (九国大付)29
	吉本 貴 (九国大付)	0	23	2	山之内 剛 (九国大付)29
12	奥苑 将馬 (北九州高校)	0	10	0	堤 丈尚 (筑前高等学校)30
	島圭史 (北九州高校)	0	10	0	島田 乾生 (福岡西陵高等学校)30
13	中西 勇介 (自由ヶ丘高)	2	30	2	北原 光次郎 (自由ヶ丘高)31
	宮本 海 (自由ヶ丘高)	2	30	2	川上 甚 (自由ヶ丘高)31
14	北原 勇也 (自由ヶ丘高)	2	11	0	谷川 友斗 (自由ヶ丘高)32
	中村 祥太 (自由ヶ丘高)	2	11	0	栗林 翼 (自由ヶ丘高)32
15	島中 啓輔 (東海第五)	1	24	2	小川 翔 (九国大付)33
	広渡 正剛 (東海第五)	1	24	2	川崎 誠大 (九国大付)33
16	上原 幸也 (自由ヶ丘高)	0	2	2	平山 貴祥 (大牟田高校)34
	袋 浩大 (自由ヶ丘高)	2	1	2	荒木 良平 (大牟田高校)34
17	宮原 真吾 (福岡西陵高等学校)	2	12	0	姫野 翔平 (小倉高校)35
	牧山 真光 (福岡西陵高等学校)	2	12	0	村岡 大河 (小倉高校)35
18	栗焼 大地 (九国大付)	2	35	2	末松 純二 (大濠高等学校)36
	松本 剛 (九国大付)	2	35	2	北野 拓二 (大濠高等学校)36

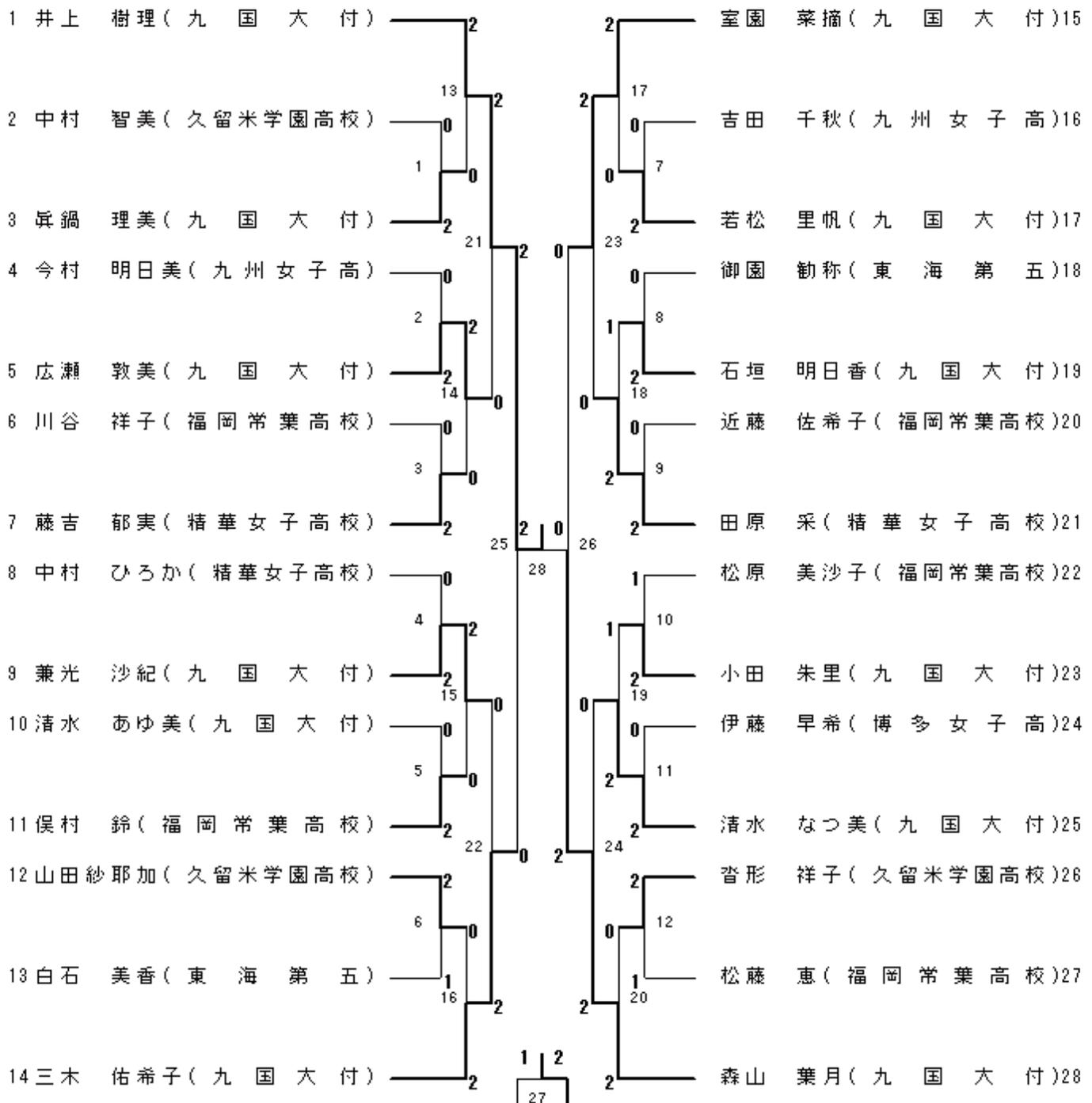
女子複(GW)



男子单(BS)



女子単(GS)



平成20年度スポーツフェスタ・ふくおか「スポーツ・レクリエーション祭」  
第31回 福岡県社会人バドミントン選手権大会

(2008.08.3 福岡市民体育館)

種目	優勝	準優勝	三位	
一般男子複	新宅 地塩 妹尾 雄介 (トヨタ九州)	有田 雄紀 (西日本シティ銀行) 諸熊 力 (九国大OB)	大塚 省吾 小野 達也 (大分タツヤクラブ)	菖蒲 隆 斉藤 篤史 (トヨタ九州)
30男子複	山口 英勝 (バドグラフィティ) 谷川 俊幸 (老司)	金子 太郎 (アリオスポーツ) 花田 智之 (北九州スピリッツ)	土井 洋輝 中山 裕紀 (チームアンバランス)	
40男子複	中山 健一 (チームアンバランス) 塩本 武 (荒尾クラブ)	諸藤 敏夫 (チームアンバランス) 篠原 貴浩 (ステップ・アップ)	末永 幸司 (東芝情報機器) 宮崎 剛 (西日本シティ銀行)	
50男子複	小宮 孝吉 (地工建設) 野田 守 (三井化学)	吉田 謙二 牛島 日出夫 (南クラブ)	北村 朋幸 一木 善明 (club "B")	妹川 利夫 (朝倉東高校) 釜瀬 洋一 (八幡工業高校)
55男子複	山本 恭治 片山 雅文 (若松ヤングプラザ)	武松 正 (金沢屋スポーツ) 羽江 雄司 (高田クラブ)	吉田 哲雄 橋迫 文雄 (FCC)	岩崎 重男 (モンキーポッド) 西村 勇二 (金田クラブ)
60男子複	新美 吉武 (奈多クラブ) 大庭 武志 (百道クラブ)	城井 五十二 (FCC) 西岡 幸雄 (香住ヶ丘クラブ)		
65男子複	廣瀬 勇夫 松原 浩章 (FCC)	河野 龍彦 (西南シャトル会) 木下 一郎 (百道クラブ)	宮部 五郎 (宗像市協) 後藤 研 (香住ヶ丘クラブ)	
一般女子複	中森 良子 (セピア) 松山 裕子 (シャトルハウス)	山田 明子 (日佐クラブ) 野崎 恵美 (サタナイ)	高原 里衣 坂本 明子 (西日本シティ銀行)	池尻 昭子 (KLBC) 松隈 敦子 (チームアンバランス)
40女子複	吉岡 雅子 (シャトルハウス) 宮瀬 聡美 (フリーバード)	川谷 明子 (クリアレディース) 仁田原 智都代 (福岡市役所)	小路 千鶴代 (シーガル) 池口 治美 (ささゆり)	田上 弘子 田籠 明美 (親和クラブ)
50女子複	谷脇 洋子 (A・A) 野崎 弘子 (サタナイ)	倉内 こずえ 安田 博子 (百道クラブ)		
一般男子単	小澤 薫 (トヨタ九州)	有田 雄紀 (西日本シティ銀行)	大塚 省吾 (大分タツヤクラブ)	新宅 地塩 (トヨタ九州)
30男子単	竹下 大介 (Be-Freez)	中村 亮二 (アリオスポーツ)	青木 良成 (トヨタ九州)	野中 宏修 (九州大学)
40男子単	諸藤 敏夫 (チームアンバランス)	久保 亮一 (那珂南クラブ)	長野 義詔 (四王寺クラブ)	田尾 智 (㈱アイ・エス・ビー)
50男子単	舌間 一義 (田川クラブ)	野田 守 (三井化学)	小宮 孝吉 (地工建設)	妹川 利夫 (朝倉東高校)
55男子単	土居 勝政 (穎田クラブ)	山本 恭治 (若松ヤングプラザ)	片山 雅文 (若松ヤングプラザ)	
60男子単	城井 五十二 (FCC)	矢野 一雄 (シャトルキング)		
65男子単	松原 浩章 (FCC)	廣瀬 勇夫 (FCC)		
70男子単	宮部 五郎 (宗像市協)	後藤 研 (香住ヶ丘クラブ)		
一般女子単	松隈 敦子 (チームアンバランス)	今福 智子 (若松ヤングプラザ)	立山 恵理 (K・Hクラブ)	藤本 真美 (ビクトリー)
一般混合複	酒見 昌平 (Be-Freez) 坂本 明子 (西日本シティ銀行)	小松 大樹 (Be-Freez) 岩原 みゆき (多久クラブ)	妹尾 雄介 立田 あずさ (トヨタ九州)	山田 耕輔 (日立アプライアンス) 高原 里衣 (西日本シティ銀行)

# 入賞者表彰

## ダブルス

男子一般 優勝



男子一般 準優勝



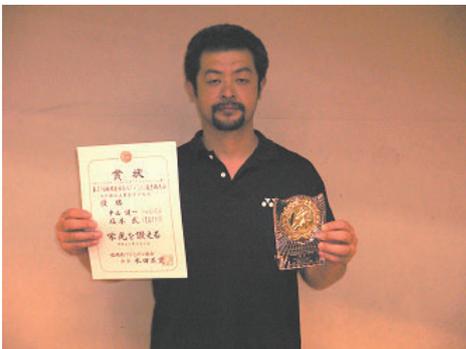
男子30歳以上 優勝



男子30歳以上 準優勝



男子40歳以上 優勝



男子40歳以上 準優勝



男子50歳以上 優勝



男子50歳以上 準優勝



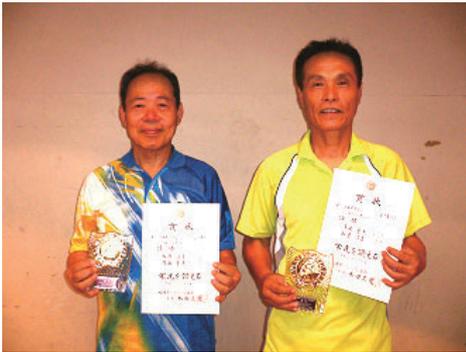
男子60歳以上 優勝



男子60歳以上 準優勝



男子65歳以上 優勝



男子65歳以上 準優勝



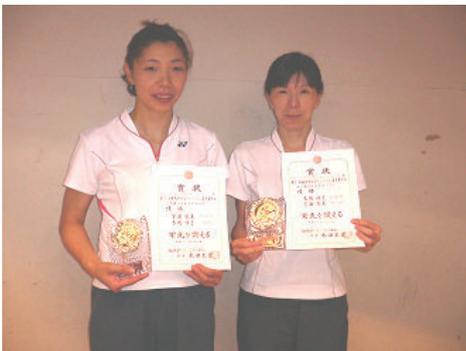
女子一般 優勝



女子一般 準優勝



女子40歳以上 優勝



女子40歳以上 準優勝



女子50歳以上 優勝



女子50歳以上 準優勝



一般混合 優勝



一般混合 準優勝



シングルス

男子一般 優勝



男子一般 準優勝



男子30歳以上 優勝



男子30歳以上 準優勝



男子40歳以上 優勝



男子40歳以上 準優勝



男子50歳以上 優勝



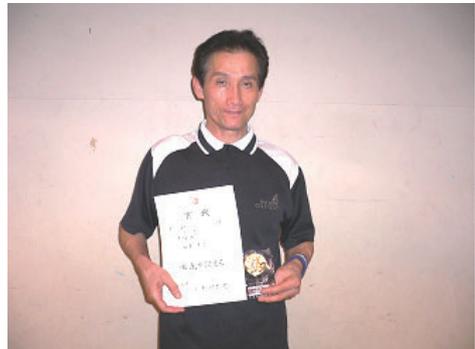
男子50歳以上 準優勝



男子55歳以上 優勝



男子55歳以上 準優勝



男子60歳以上 優勝



男子60歳以上 準優勝



男子65歳以上 優勝



男子65歳以上 準優勝



男子70歳以上 優勝



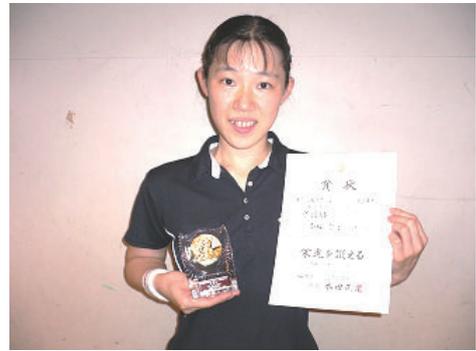
男子70歳以上 準優勝



一般女子 優勝



一般女子 準優勝



第5回 福岡県混合ダブルス年代別大会

	優 勝	準 優 勝
フリー	高田 英志(西部電気工業) 坂本 佳代(出光南クラブ)	大賀 将裕(玉名クラブ) 米田 明美(玉名クラブ)
60 歳代	小出 寿朗(トヨタ自動車) 池尻 昭子(KLBC)	末永 幸司(チームアンバランス) 濱地 玲子(玉名クラブ)
70 歳代	田尾 智(大傘田クラブ) 小林 絵美(AA クラブ)	土居 洋輝(チームアンバランス) 田上 弘子(親和クラブ)
90 歳代	長野 義詔(四天王クラブ) 仁田原 智都子(福岡市役所)	山本 恭治(若松ヤングプラザ) 今福 智子(若松ヤングプラザ)
100 歳代	白石 二郎(嘉麻市役所) 池口 治美(ささゆり)	小宮 孝吉(地工建設) 安田 博子(百道クラブ)
110 歳代	中村 儀一郎(老司クラブ) 今野 美津江(老司クラブ)	荒井 誠一(東国分クラブ) 原山 紀美子(佐賀)
120 歳代	城井 五十二(FCC) 城井 京子(FCC)	木下 一郎(百道クラブ) 倉内 こずえ(百道クラブ)

フリー 優勝

フリー 準優勝



60 歳代 優勝



60 歳代 準優勝



70 歳代 優勝



70 歳代 準優勝



90 歳代 優勝



90 歳代 準優勝



100 歳代 優勝



100 歳代 準優勝



110 歳代 優勝



110 歳代 準優勝



120 歳代 優勝



120 歳代 準優勝



## 第60回 福岡県総合バドミントン選手権大会成績表

日時:平成21年2月21日(土曜日)～22日(日)

場所:北九州市立大学体育館

参加者:300人

種 目	順 位	選 手 名
男子ダブルス	優 勝	原田 和憲(自由ヶ丘高校) 末松 純(福大大濠高校)
	準優勝	有田 雄紀(西日本シティ銀行) 江崎 淳(福岡大学)
女子ダブルス	優 勝	谷口 智美(福岡県立大学) 山本 貴子(福岡県立大学)
	準優勝	久野 納菜(九州国際大学) 坂本 明子(西日本シティ銀行)
混合	優 勝	崔 相範(九国大付属職員) 田村 富士美(ヨネックス)
	準優勝	秋武 一也(青山学院大学) 山本 貴子(福岡県立大学)
男子シングルス	優 勝	原田 和憲(自由ヶ丘高校)
	準優勝	堤 圭吾(自由ヶ丘高校)
女子シングルス	優 勝	谷口 智美(福岡県立大学)
	準優勝	中村 麻裕(九国大付属中学)

### 第60回 福岡県総合バドミントン選手権大会要項

1. 主催 福岡県バドミントン協会
2. 後 援 福岡県教育委員会・北九州市・(財)北九州市体育協会
3. 主 管 北九州市バドミントン協会
4. 期 日 平成21年2月21日(土)～22日(日)
5. 会 場 北九州市立大学体育館
6. 種 目 (1)男子 単・複  
(2)女子 単・複  
(3)混合

開会式



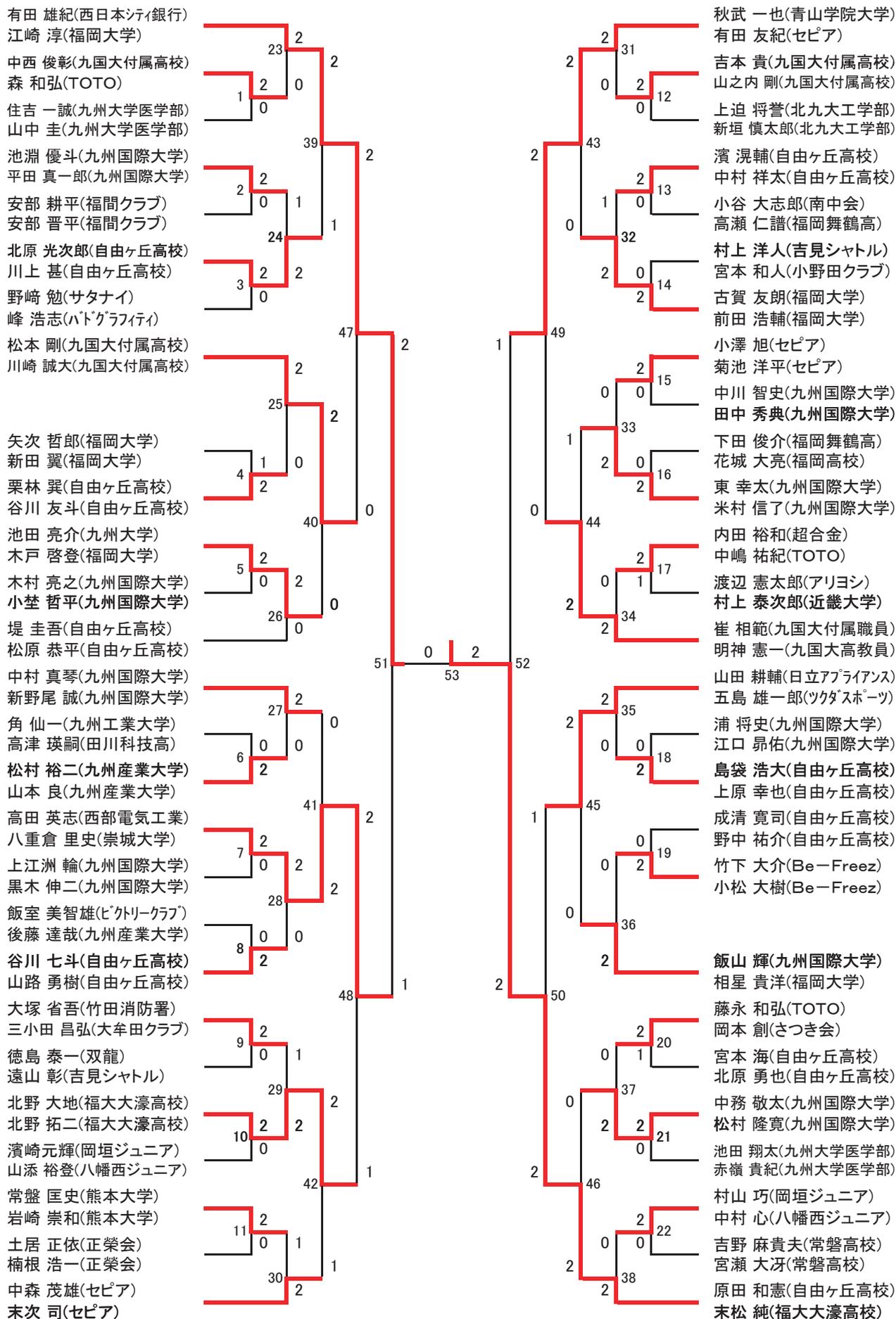
試合風景



入賞者

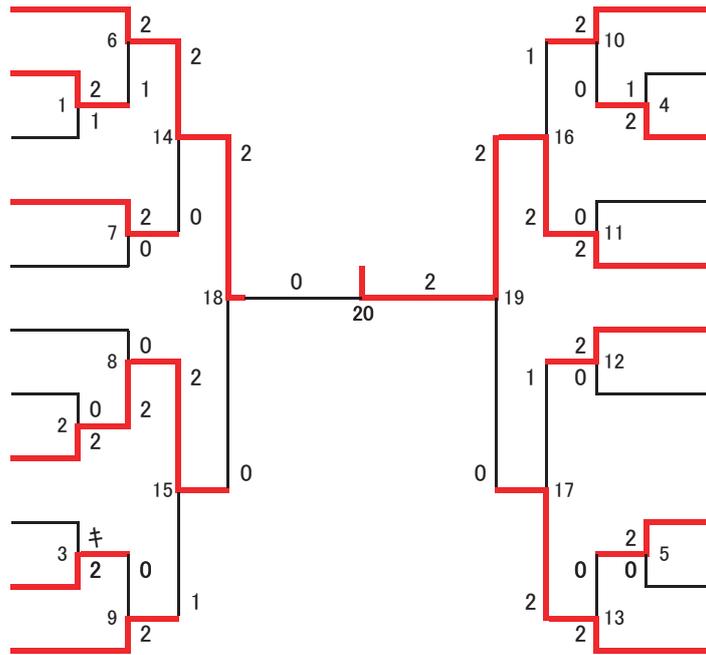


# 男子複(MD)



# 女子複(WD)

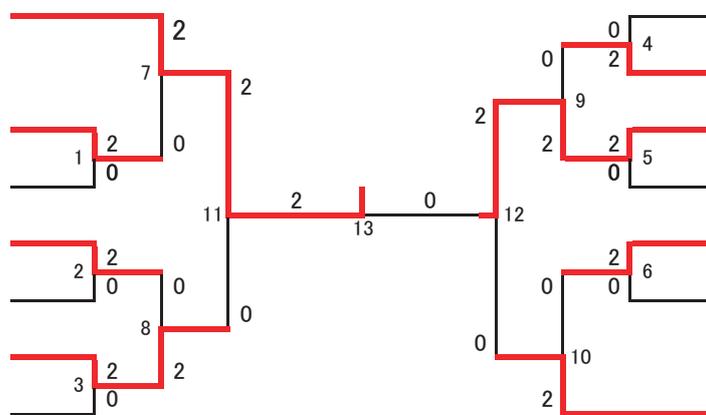
久野 納菜(九州国際大学)  
 坂本 明子(西日本シティ銀行)  
 野田 一美(パドグラフィティ)  
 大塚 悠華(パドグラフィティ)  
 清水 恵(チャレンジジュニア)  
 児島 綾子(チャレンジジュニア)  
 三木 佑希子(九国大付属高校)  
 広瀬 敦美(九国大付属高校)  
 坂口 愛美(九州国際大学)  
 羽里 直緒(九州国際大学)  
 山田 世志美(西日本シティ銀行)  
 上中 康恵(中井クラブ)  
 樫本 恵(九州国際大学)  
 仲間 光(九州国際大学)  
 牟田 紗和子(福岡大学)  
 田中 美里(福岡大学)  
 山田 明子(日佐クラブ)  
 大石 瞳(日佐クラブ)  
 吉田 千秋(九州女子大学)  
 釘本 菜美(九州女子大学)  
 松村 佳織(九州国際大学)  
 東 由美(九州国際大学)



室園 菜摘(九国大付属高校)  
 清水 なつ美(九国大付属高校)  
 入江 志歩(満石ジュニア)  
 西坂 はるな(満石ジュニア)  
 菊池 唯(九州国際大学)  
 森下 真衣(九州国際大学)  
 久我 紗喜子(福岡大学)  
 島袋 由紀乃(福岡大学)  
 谷口 智美(福岡県立大学)  
 山本 貴子(福岡県立大学)  
 若松 里帆(九国大付属高校)  
 田村 富士美(ヨネックス)  
 大神 妃沙(九州女子大学)  
 金林 友香(九州女子大学)  
 山口 美穂(九州国際大学)  
 北原 春香(九州国際大学)  
 後藤 明子(フリーバード)  
 増田 久美子(フリーバード)  
 村上 ひかり(福岡大学)  
 古賀 さやみ(福岡大学)

# 女子単(WS)

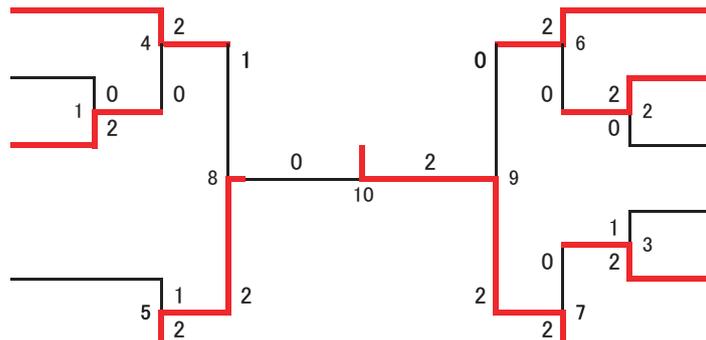
谷口 智美(福岡県立大学)  
 里見 明日香(九国大付属中学)  
 釘本 菜美(九州女子大学)  
 西尾 千空(九国大付属中学)  
 児島 綾子(チャレンジジュニア)  
 入江 志歩(満石ジュニア)  
 大神 妃沙(九州女子大学)



吉田 千秋(九州女子大学)  
 小本 ゆかり(岡垣ジュニア)  
 中村 麻裕(九国大付属中学)  
 村上 優香(城山中学)  
 堂山 友里愛(九国大付属中学)  
 金林 友香(九州女子大学)  
 清水 恵(チャレンジジュニア)

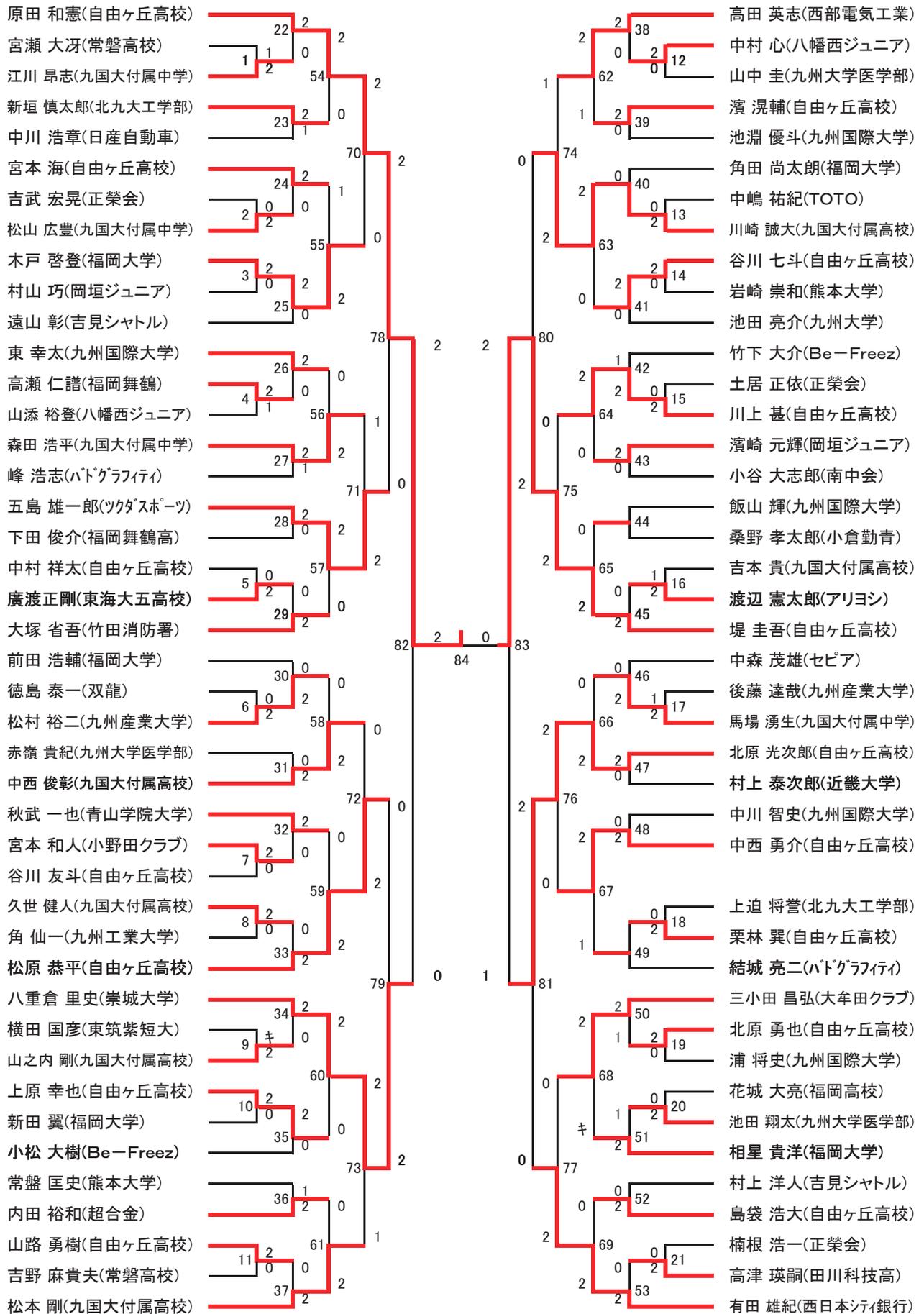
# 混合(MW)

酒見 昌平(九州国際大学OB)  
 久野 納菜(九州国際大学)  
 徳島 泰一(双龍)  
 中村 忍(アーネスト)  
 峰 浩志(パドグラフィティ)  
 峰 真由美(パドグラフィティ)  
 小松 大樹(Be-Freez)  
 岩原 みゆき(H・C・C)  
 秋武 一也(青山学院大学)  
 山本 貴子(福岡県立大学)



原田 和憲(自由ヶ丘高校)  
 坂本 明子(西日本シティ銀行)  
 結城 亮二(パドグラフィティ)  
 大塚 悠華(パドグラフィティ)  
 澤村 太(九州国際大学)  
 仲間 光(九州国際大学)  
 古賀 友朗(福岡大学)  
 古賀 さやみ(福岡大学)  
 有田 雄紀(西日本シティ銀行)  
 山田 世志美(西日本シティ銀行)  
 崔 相範(九国大付属職員)  
 田村 富士美(ヨネックス)

# 男子単 (MS)



第28回 福岡県中学生選抜バドミントン大会 結果

平成21年3月15日(日)  
筑紫野市農業者トレーニングセンター

男子ダブルス

1位	米持 雄貴・成富 勇太	八幡西ジュニア
2位	藤 正博・松原 雅則	海老津ジュニア
3位	木村 孝・田中 佑弥	岡垣ジュニア
3位	久家 範之・西方 誠二	能古中

男子シングルス

1位	松山 広豊	九国大付属中
2位	松原 雅則	海老津ジュニア
3位	藤 正博	海老津ジュニア
3位	馬場 湧生	九国大付属中

女子ダブルス

1位	堤 千尋・櫻本 絢子	海老津ジュニア
2位	中村 麻裕・西尾 千空	九国大付属中
3位	皆木 風香・萬野 友莉菜	那珂川南中
3位	松岡 英美・里見 明日香	九国大付属中

女子シングルス

1位	櫻本 絢子	海老津ジュニア
2位	入江 志歩	満石ジュニア
3位	中村 麻裕	九国大付属中
3位	松岡 英美	九国大付属中

第28回 福岡県小学生選抜バドミントン大会成績

種 目	男子		女子	
小学4年生以下単	優 勝	久場 圭祐(岡垣ジュニア)	優 勝	松山 奈未(岡垣ジュニア)
	準優勝	曾根 翔太(八幡西ジュニア)	準優勝	湊上 奏良(北九州ジュニア)
	3 位	柳 秀俊(八幡西ジュニア) 江田 昂弘(JBC小倉)	3 位	大林 智代(北九州ジュニア) 宮原 美樹(秋月フォックス)
小学5年生以下単	優 勝	藤田 将徳(スマッシュ宝満)	優 勝	重田 美空(岡垣ジュニア)
	準優勝	濱崎 駿(岡垣ジュニア)	準優勝	田島 優乃華(岡垣ジュニア)
	3 位	仲西 祐太(百道ジュニア) 荒木 広夢(香住ヶ丘ジュニア)	3 位	児島 教子(チャレンジジュニア) 石橋 舞(岡垣ジュニア)
小学6年生以下単	優 勝	古賀 穂(岡垣ジュニア)	優 勝	財津 穂(京都クラブ)
	準優勝	水谷 希純(岡垣ジュニア)	準優勝	中野 愛美(海老津ジュニア)
	3 位	西坂 昇(満石ジュニア) 古賀 駿一(高良内クラブ)	3 位	若林 杏佳(海老津ジュニア) 清水 望(チャレンジジュニア)
小学4年生以下複	優 勝	河野 敦紘(岡垣ジュニア) 久場 圭祐(岡垣ジュニア)	優 勝	大林 智代(北九州ジュニア) 湊上 奏良(北九州ジュニア)
	準優勝	江田 昂弘(JBC小倉) 八色 駿(JBC小倉)	準優勝	肥田木 あかり(エスエスクラブ) 森田 万矢(岡垣ジュニア)
	3 位	田島 輝哉(岡垣ジュニア) 石橋 陸(岡垣ジュニア) 田中 陽也(岡垣ジュニア) 金子 真大(岡垣ジュニア)	3 位	野田 帆奈美(高良内クラブ) 大塚 友貴(高良内クラブ) 柿内 智(八幡西ジュニア) 成富 遥香(八幡西ジュニア)
小学5年生以下複	優 勝	崔 溟眞(エスエスクラブ) 川口 寛祐(Y'Sクラブ)	優 勝	石橋 舞(岡垣ジュニア) 田島 優乃華(岡垣ジュニア)
	準優勝	木元 瑛介(瀬高ジュニア) 山本 ひかる(瀬高ジュニア)	準優勝	重田 美空(岡垣ジュニア) 松山 奈未(岡垣ジュニア)
	3 位	小柳 良輔(さつき会) 安森 翔(さつき会) 伊高 恭平(八幡西ジュニア) 吉岡 将汰(八幡西ジュニア)	3 位	江田 有希(JBC小倉) 永久 天紫(JBC小倉) 加藤 美帆(岡垣ジュニア) 近藤 杏美(岡垣ジュニア)
小学6年生以下複	優 勝	水谷 希純(岡垣ジュニア) 西坂 昇(満石ジュニア)	優 勝	中野 愛美(海老津ジュニア) 若林 杏佳(海老津ジュニア)
	準優勝	古賀 穂(岡垣ジュニア) 濱崎 駿(岡垣ジュニア)	準優勝	清水 望(チャレンジジュニア) 藤木 沙耶(チャレンジジュニア)
	3 位	黒田 大誠(瀬高ジュニア) 高嶋 道(山家ウイングス) 曾根 雄太(八幡西ジュニア) 曾根 翔太(八幡西ジュニア)	3 位	松坂 奈南(八幡西ジュニア) 西本 彩乃(八幡西ジュニア) 堂山 美羽(岡垣ジュニア) 吉野 佑希(岡垣ジュニア)

第28回 福岡県小学生選抜バドミントン大会要項

1. 主 催 福岡県バドミントン協会・福岡県小学生バドミントン連盟
2. 後 援 福岡県教育委員会・北九州市・(財)北九州市体育協会
3. 主 管 福岡県小学生バドミントン連盟・北九州市バドミントン協会
4. 日 時 平成 21年 3月8日(日) 9時～(種目:単・複)
5. 会 場 北九州市立総合体育館
6. 種 目 6年生以下 男子 単, 複 6年生以下 女子 単, 複  
5年生以下 男子 単, 複 5年生以下 女子 単, 複  
4年生以下 男子 単, 複 4年生以下 女子 単, 複
7. 参加資格 各地区予選による選手

第6回 福岡県小学生バドミントン大会成績

種 目	男子		女子	
小学4年生以下単	優 勝	福嶋 陸(八幡西ジュニア)	優 勝	広渡 友望(海老津ジュニア)
	準優勝	伊藤 良樹(岡垣ジュニア)	準優勝	中島 祐月(大木ジュニア)
	3 位	梅野 凌弥(中間ジュニア) 米田 悠馬(西戸畑ジュニア)	3 位	一宮 瑞菜(北九州ジュニア) 宮原 萌々花(JBC小倉)
小学5年生以下単	優 勝	池辺 弘樹(大池ジュニア)	優 勝	藤本 楓(Ys'クラブ)
	準優勝	田和 光生(満石ジュニア)	準優勝	月足 菜々(Ys'クラブ)
	3 位	小田 康平(東吉塚ジュニア) 平田 耕永(山家ウイングス)	3 位	川崎 萌子(山家ウイングス) 桑田 真愛(バドキッズ)
小学6年生以下単	優 勝	谷口 祐斗(高良内クラブ)	優 勝	森菌 千穂(椎田ジュニア)
	準優勝	川野 航揮(朝倉ジュニア)	準優勝	石松 朋(満石ジュニア)
	3 位	中山 友輝(ひろかわバンビキッズ) 大石 堯也(リトルファイターズ)	3 位	中村 有沙(さつき会) 神野 未来(清水エンジェルス)
小学4年生以下複	優	佐藤 修一(西戸畑ジュニア) 米田 悠馬(西戸畑ジュニア)	優 勝	武内 美公(海老津ジュニア) 広渡 友望(海老津ジュニア)
	準優勝	伊藤 良樹(岡垣ジュニア) 山崎 孝樹(岡垣ジュニア)	準優勝	阿高 萌子(筑前町スポーツ少年団) 横瀬 優実(筑前町スポーツ少年団)
	3 位	藤吉 れん(満石ジュニア) 鶴野 嵩翔(満石ジュニア) 澤口 孝志(高良内クラブ) 古賀 大晴(高良内クラブ)	3 位	宮原 萌々花(JBC小倉) 鬼塚 千花(JBC小倉) 黒木 絢香(三国ジュニア) 熊懷 結花(三国ジュニア)
小学5年生以下複	優	田和 光生(満石ジュニア) 田中 信光(満石ジュニア)	優 勝	藤本 楓(Ys'クラブ) 月足 菜々(Ys'クラブ)
	準優勝	阿久根 拓(バドキッズ) 秋山 英輝(バドキッズ)	準優勝	池上 美玖(バドキッズ) 桑田 真愛(バドキッズ)
	3 位	池田 篤司(福浜ジュニア) 藤井 大地(福浜ジュニア) 伊藤 翔吾(リトルファイターズ) 金子 竜也(リトルファイターズ)	3 位	井手 千安希(筑前町スポーツ少年団) 榎本 奏絵(筑前町スポーツ少年団) 川崎 萌子(山家ウイングス) 阿久根 由華(山家ウイングス)
小学6年生以下複	優 勝	戸敷 俊祐(椎田ジュニア) 森菌 千穂(椎田ジュニア)	優 勝	石松 朋(満石ジュニア) 園田 彩芽(満石ジュニア)
	準優勝	斉木 勇志(満石ジュニア) 満島 航輔(満石ジュニア)	準優勝	藤田 ころろ(COLORS) 鳥飼 麻結(COLORS)
	3 位	平田 凌(東吉塚ジュニア) 小田 康平(東吉塚ジュニア) 川野 航揮(朝倉ジュニア) 浦 研二郎(朝倉ジュニア)	3 位	柿永 あずみ(ネイバーキッズ) 柿永 すずか(ネイバーキッズ) 原田 茉奈(朝倉ジュニア) 仲山 瑞恵(朝倉ジュニア)

第 6回 福岡県小学生バドミントン大会要項

- 主 催 福岡県バドミントン協会・福岡県小学生バドミントン連盟
- 後 援 福岡県教育委員会・北九州市・(財)北九州市体育協会
- 主 管 福岡県小学生バドミントン連盟・北九州市バドミントン協会
- 日 時 平成 21年 3月8日(日) 9時～(種目:単・複)
- 会 場 北九州市立総合体育館
- 種 目 6年生以下 男子 単, 複 6年生以下 女子 単, 複  
5年生以下 男子 単, 複 5年生以下 女子 単, 複  
4年生以下 男子 単, 複 4年生以下 女子 単, 複
- 参加資格 選抜出場選手は出場不可

## トップアスリート育成支援事業

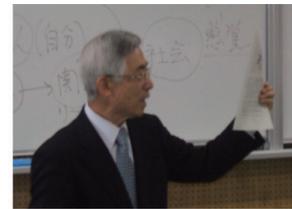
### 1 目的

福岡県バドミントン協会における、福岡県版競技者育成プログラムの作成と(財)日本バドミントン協会が作成した「BADMINTON ACTION PLAN 2002」の普及を目的とする。

### 2 主催 福岡県バドミントン協会

### 3 日時 平成21年3月29日(日) 13:00~16:00

### 4 場所 国立久留米工業高等専門学校 研修室及び体育館 久留米市小森野1丁目1番1号 TEL 0942-35-9300



### 5 講師 阿部一佳先生 尚美学園大学総合政策学部 教授 筑波大学名誉教授

(元日本バドミントン協会普及指導部開発部副部長)

### 6 テーマ 「2006年からの福岡アクション・プランに向けて」

### 7 講師紹介

(略歴)

昭和38年~昭和53年 学校法人新潟青陵高校、二階堂高校等で教鞭

昭和53年~平成17年 筑波大学で教鞭をとられ、バドミントンの指導

平成17年~ 尚美学園大学で教鞭

平成13年~17年 (財)日本バドミントン協会普及指導部開発部副部長として活躍

日本体育学会会員

(著書)

「ウイニング・バドミントン・ダブルス・シングルス」

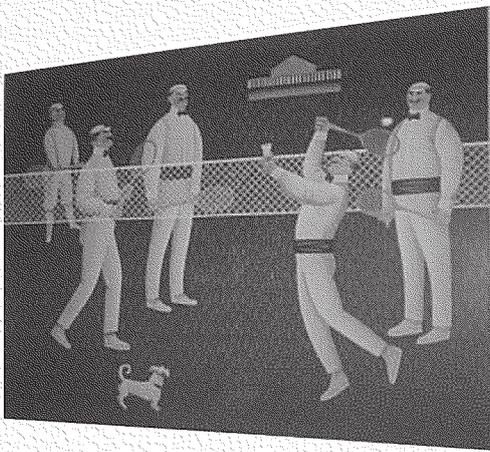
「バドミントンの指導原理(1)」

(バドマガ)

バドミントンマガジンの連載“バドミントン博物誌”







## 第1章

バドミントンの指導とは何を指導することなのか

# バドミントンの指導理論

指導の中心課題は“バドミントン・ダイヤモンドの獲得”

### 指導の基本理念 運動の大原則とは

バドミントン指導で一番大切なことは‘**運動の大原則**’を知っていること。  
運動は一回限りしか起きない。これを‘**一回性の原理**’という。  
同じ運動は二度行われぬ。だから、1回毎の運動に工夫が要る。

これを認めることがバドミントン指導論のはじまり。  
私たちはこの一回しか起きない運動を工夫して、課題に‘**ドンピシャ**’合わせたい。  
身体は、この一回限りの運動を‘**ドンピシャ**’合わせるように出来ている。



タフィック・ヒダヤット  
(インドネシア)  
その技を例えるなら‘**神のもの**’自由にして自在

### どんな条件が‘ドンピシャ運動’を可能にするのか？

身体運動の‘**自由さ**’を保証すること。  
拘束を受けずに‘自由さ’の中で、工夫して身体を動かしたい。

#### ‘自由さ’を生み出すのは？

‘**たくさんの骨と筋**’から構成されている身体の構造。  
‘**たくさんの骨と筋**’が協調して、その時・その場の要求に応じてくれる。

だから私達が指導するのは、一つの決まった移動の仕方や打ち方ではない。  
プレーヤーが、その時・その場の運動課題に合わせて、ドンピシャの運動を、  
一回こっきり、自ら創造・選択し・果敢に遂行する能力を獲得する事が大切。  
それを支援するのが“**指導者の仕事**”。

#### 指導者の仕事は、何故、支援なのか？

プレーヤーの主体性を決して奪わないため。

指導者は、プレーヤー自らの競技的達成を‘支援’するのがその役割。

だから、指導者が第一に受け入れなければならないことは、

《**全てはプレーヤーのために**》ということ。

ドンピシャ運動とは、適切な運動のこと。運動が適切であるとは、ゲームに勝つに必要なことをしていると言うこと。但し、必要な事が何であるを決めるのは難しい。いろいろな状況や競技の水準があるからである。だから、必要なことをやる上に、さらに十分でなければならない。これに出来ることをバドミントン・ダイヤモンドを満たすという。指導者もプレーヤーも、“今、ここで”必要なこと、つまりバドミントン・ダイヤモンドを過不足なく満たすことが大切である。そのために、バドミントン・ダイヤモンドを知らなければならない。

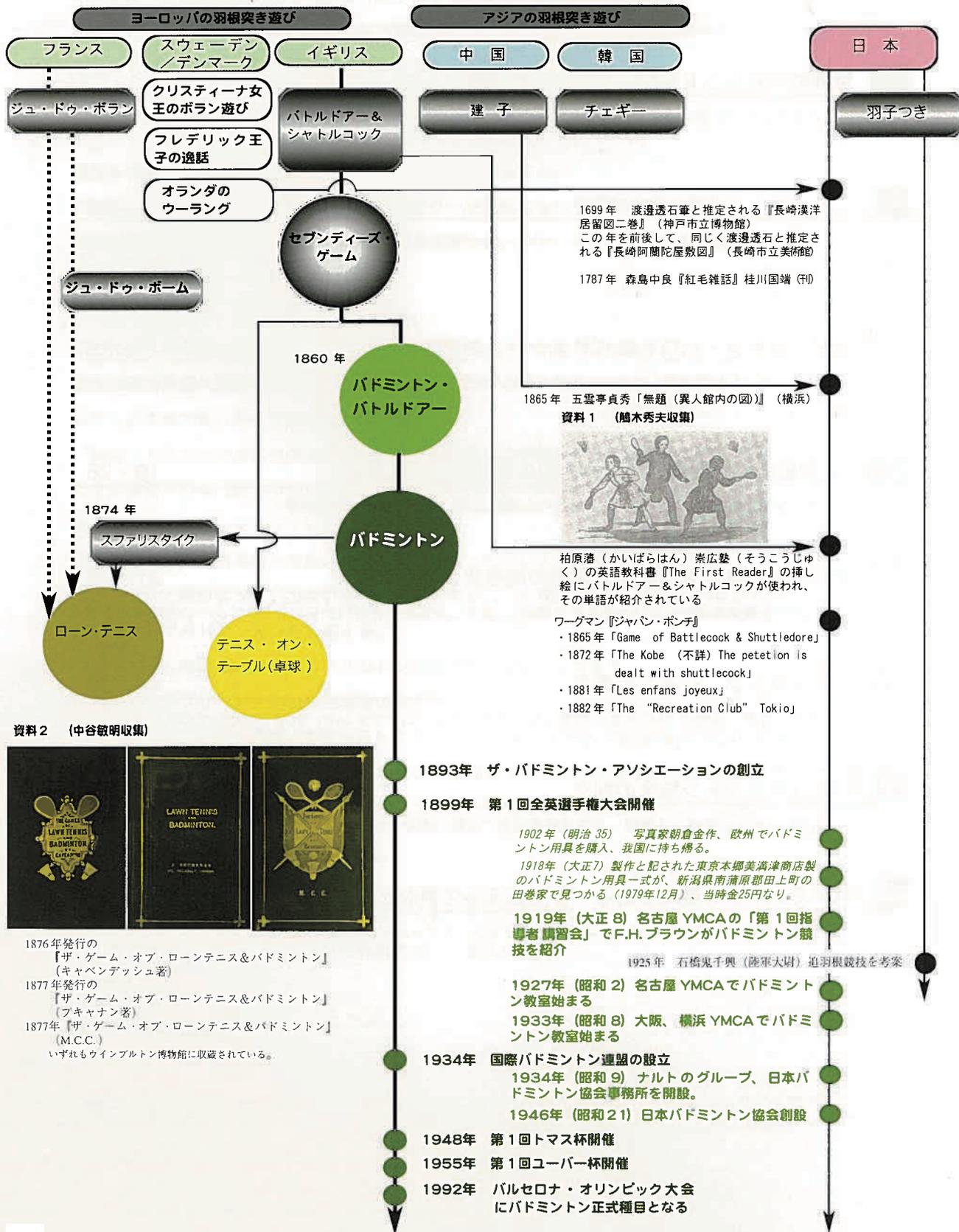


「バドミントンの指導理論」阿部一佳 著より

# 世界のバドミントン史・日本のバドミントン史

## 世界のバドミンントンの歴史の流れの中に日本のバドミンントンの概史を見る

どの民族の歴史にも固有な羽根突き遊びがあった。その始まりは同定できない程に多岐で、古い。しかし、バドミンントンの誕生に直接関係したのは、19世紀の英国の羽根突き遊び“バトルドアー&シャトルコック”である。これにネットを含むコートや簡単なルールが加えられるようになって、バドミンントン誕生のきっかけが揃った。このバトルドアー遊びに“バドミンントン”の名が冠された事実が見つけられている。1860年の“バドミンントン・バトルドアー”である。この種の遊びがバドミンントンと呼ばれるゲームの中核的なイメージを与えたのだろう。このイメージが拡散し、総じてバドミンントンと呼ばれるようになり、やがて協会創立と共にルールも統一されるようになった。1893年のことである。



資料2 (中谷敏明収集)



1876年発行の『ザ・ゲーム・オブ・ローンテニス&バドミンントン』(キャベンデッシュ著)  
 1877年発行の『ザ・ゲーム・オブ・ローンテニス&バドミンントン』(ブキャナン著)  
 1877年『ザ・ゲーム・オブ・ローンテニス&バドミンントン』(M.C.C.)  
 いずれもウインブルトン博物館に収蔵されている。

1893年 ザ・バドミンントン・アソシエーションの創立

1899年 第1回全英選手権大会開催

1902年(明治35) 写真家朝倉金作、欧州でバドミンントン用具を購入、我國に持ち帰る。  
 1918年(大正7) 製作と記された東京本郷美濃津商店製のバドミンントン用具一式が、新潟県南蒲原郡田上町の田舎家で見つかる(1979年12月)、当時金25円なり。

1919年(大正8) 名古屋YMCAの「第1回指導者講習会」でF.H.ブラウンがバドミンントン競技を紹介

1925年 石橋鬼千興(陸軍大尉) 追羽根競技を考案

1927年(昭和2) 名古屋YMCAでバドミンントン教室始まる

1933年(昭和8) 大阪、横浜YMCAでバドミンントン教室始まる

1934年 国際バドミンントン連盟の設立

1934年(昭和9) ナルトのグループ、日本バドミンントン協会事務所を開設。

1946年(昭和21) 日本バドミンントン協会創設

1948年 第1回トマス杯開催

1955年 第1回ユーパー杯開催

1992年 バルセロナ・オリンピック大会にバドミンントン正式種目となる

## 平成20年度バドミントン審判講習会・検定会 報告

日時：平成20年6月29日（日） 会場：福岡市ももち体育館

検定会 ももちパレス研修室

参加者：福岡市内27名（東区9名、博多区9名、南区4名、城南区3名、早良区2名）  
古賀市1名、春日市1名、大牟田市1名  
実業団4名、大学生7名、高校生2名



佐竹養一講師



森山ふくえ講師



森山ふくえ講師

検定会会場

日韓スポーツ交流事業 文部科学省国庫補助事業

主催 財団法人日本体育協会

第12回日韓青少年夏季スポーツ交流バドミントン競技

期日：平成20年8月17日（日）～20日（水）

会場：福岡市九電記念体育館

開始式 17日



中学生・中等部男子



中学生・中等部女子



小学生・小等部男子



小学生・小等部女子



補助員のみなさん（城南中学校バドミントン部）



運営スタッフ



競技開始



# バドミントン

## バドミントン・小学生（男子）

「日韓交流に参加して」

指導者（監督） 真鍋 聡

昨年に引き続き日韓青少年夏季スポーツ交流事業に参加させていただきました。今年は2度目の経験であり、地元福岡ということもあって少し余裕を持って5日間を過ごすことができました。

交流の初日は合同練習からの参加でしたが、韓国選手団の中には、昨年一緒に練習や試合をした監督・選手達がたくさんいました。1年前のほんの数日間行動を共にしただけなのに、みんなの顔や記憶が鮮明に蘇ってきました。

その中に、1年前は小学生で参加していた選手が今年は中学生で参加してくれていました。プレーも一段と上達していて、この1年間彼らの練習量の多さを充分に感じられ、私たち日本選手ももっと頑張らないといけないことを痛切に感じました。

私が監督をする小学生男子の韓国選手は全て5年生で、来年の5月の大会に向けて強化をされているそうです。今回の試合は日本側が勝ちましたが、数年後に勝つのはとても難しいと感じられるぐらい、基本に忠実ですばらしいフォームでした。

さて、本来の目的である交流に関しても、合同練習の中で子どもたちが自分たちで話し合っただけで日韓でダブルスのペアを組み、試合を楽しく行っていました。言葉は上手く通じなくても、バドミントンのプレーを通して十分なコミュニケーションがとれて、多いに盛り上がっていました。言葉は大切ですが、言葉が上手く通じなくても相手を知ろうという気持ち、どうにかして伝えようという気持ちが、子どもたちから強く感じられました。

楽しい時間を過ごす中、歓送夕食会の出し物「ソーラン節」をホテルのロビーで、静かに何回も練習しました。苦勞して練習した甲斐もあって、本番ではすばらしい踊りができて、子どもたち一人ひとりが達成感を味わうことができ、本当によかったと思いました。

また、昨年木浦市で通訳して頂いた学生の方が、今年から日本に留学され、みんなで会えることを楽しみにしています。今回の交流は終わりましたが、私たちの日韓交流はこれからも続きそうです。

最後に、2年間に渡り、本当に楽しくて貴重な体験をさせて頂いたことに対して、関係者の皆様、韓国そして日本の子どもたちに深く感謝いたし、心か

らお礼を申し上げたいと思います。

「日韓戦」

選手 曾根 雄太

今回ぼくは日韓交流戦にバドミントンの代表として出場しました。初めて外国の選手と対戦することになったので、前日からドキドキして、夜になってもなかなか眠れませんでした。

1日目。集合場所に着くと日本代表のメンバーが集まっていて、みんなの顔を見たら少し落ちつききました。いつもは対戦しているライバルたちが、今回は仲間となって戦えるのでたのもしく思いました。

韓国チームと合流したとき、韓国の選手たちを見てとても強そうに感じました。見た目はぼくたち日本の子供とかかわらないように見えたのですが、しゃべっている言葉が全く分かりませんでした。1日目はこわく感じて話しかけられなかったのですが、2日目ぐらいから韓国の選手に話しかけている日本の選手がいたので、ぼくも勇気を出して韓国語で話しかけてみました。すると言葉が通じたのか、何か答えてくれたのですが何と言っているのかは分かりませんでした。でも話しかけたことによって韓国の選手や指導者の人とも笑顔でせつすることができました。

試合は、練習試合・公式戦とも小学男子は勝ちましたが、韓国の選手もとても強かったです。

日本と韓国では言葉も通じないし文化もちがうけど、バドミントンというスポーツは同じルールで対戦できることがすごいと思いました。ぼくらは毎日練習をがんばっているけど、対戦した韓国の選手たちもおなじくらいがんばっているんだなあと思いました。

またチャンスがあれば外国の選手と対戦できるようにがんばりたいと思います。

西坂君・高嶋君・古賀君・黒田君・藤田君いっしょに戦えて楽しかったです。

「日韓交流事業」

選手 高嶋 道

ぼくが、この日韓交流事業を通してとてもうれしかったことが3つあります。

まず、1つ目は、韓国の人たちと仲良くなったことです。最初の対面の時にみんなと仲よくしてもらえるか不安だったのですが、うまく仲良くなれたので良かったです。主に仲良くなれた一番のきっかけは、韓国語の「モルゲッソヨ」日本語にすると「分からない」という意味の言葉です。なぜこの単語で

仲良しになれたのかは分かりませんが、とにかく仲良くなれてうれしかったです。

つぎに2つ目は、韓国の選手に勝てたことです。たとえ相手が5年生だとしても、韓国対日本という場で勝ったということはとてもうれしかったです。あと、ぼくの相手が韓国が一番だったので少しきんちょうもしましたが、反対に一番と戦えるといううれしさの方が上でした。その上、みんなの応援があったから勝てたんじゃないかなと思いました。

そして、最後の3つ目は、何よりこの韓国交流事業をこの福岡で開催してくれたということです。もしぼくがあと1年後に県の代表メンバーに選ばれたとしても、この事業には参加できていなかったでしょう。

そうなる韓国の人達ともなかよくなれてなかった、そう思うと今年開催してくれたことを本当にうれしく思います。

そして、ぼくたちのお世話をしてくれた監督の方々、そしてこの日韓交流事業を開いてくれた方々に感謝の気持ちをこめて、お礼を言いたいとおもいます。ありがとうございました。

## バドミントン・中学生（男子）

「日韓青少年夏季スポーツ交流事業を終えて」

指導者（監督） 宮崎 康彦

昨年より福岡県バドミントン協会のジュニア強化事業に関わるようになり、福岡県のジュニアが全国的にも上位にあることは知っていた。しかし、実際に全国のトップ選手がどのようなプレーをするのかにとても興味があった。そのプレーの凄さを春の全国中学生都道府県対抗の試合で、監督として間近に目にすることができ、ただ驚くばかりであった。

私の中では、ますますジュニア強化に関心が高まった中でのこの事業であった。今回は、世界でもトップレベルにある韓国の中学生が、どのようなプレーをし、また、その指導者が、どのような指導をしているのかという興味や関心がとても高まった。

私が監督する中学生男子チームは、全員が3年生で、数日後に全国大会出場を決めている3人と、春の全国大会のメンバーで構成していた。一方、朴総監督・金中学生男子チーム率いるメンバーは、3年生1人に、2年生2人、1年生3人と小柄な生徒ばかりであった。

初日の、韓国選手団の練習を見てまず感じたことは、スマッシュもさほど速くなく、テクニクも春に見た全国トップの日本の選手の方が遙かに上手に思えた。それよりも、私が目を向けたのは、初等部

の崔監督が初等部5年生に行っていた練習の様子であった。翌日、翌々日と日本チームと試合をするという中、基本的なフットワーク・ショットの練習を午前も午後も、ほとんど休憩させることなく行わせていたコートだった。派手なプレーはなく、ただ基本を小学生がずっと真剣な顔をして行っている姿を見て、韓国の強さを感じることができ、妙に納得した。

それともう一点、韓国の勝ちに対する強さを見たのが、3日目の公式戦の時であった。前述したように、日本チームは全国大会を控えた選手を中心とした3年生チームであることや、2日間の交流試合の結果を見て、正直楽な試合展開だろうと公式戦に臨んだ。しかし、結果は3対2の僅差での勝利であった。それも、2日間の練習試合で3年生の金君に2敗していたシングルス柱の佐野君が、踏ん張り勝利した1ポイントがあつての勝利であった。前日まで、少し幼く感じていた1・2年生の韓国選手が、公式戦では、たくましく、絶対に負けられないという真剣なまなざしで試合をしている姿に、今までの練習で培った自信と力強さを感じることができた。

この5日間、両国の子どもたちが、体育館やホテルで楽しく交流する姿を、微笑ましく見ることができたのはもちろんだが、自分自身のバドミントンの指導に対して、多大な影響を与えてくれた。

この事業に参加できたことに感謝して、今後も是非継続していただきたいと感じた。

## 「日韓交流」

選手 濱崎 元輝

僕は前年度の日韓交流にも参加させてもらいました。なので、韓国の選手に知っている人もいて、不安など全然ありませんでした。

僕がこの交流で一番印象に残っているのは歓送会です。別のスポーツの韓国団や日本団の演技を見ると、ダンスや歌など、とても自分たちよりすごい事をしていて不安な気持ちでした。また、自分は最初のあいさつを言うようになっていたため、とても緊張していました。

本番、僕は足がガタガタとふるえていましたが、大きな声であいさつの言葉を言えたので良かったです。

韓国の方は、少し調子に乗ることもあるけど、とてもおもしろくて、いつも自分たちの周りにいてくれました。

しかし、自分たちの競技の試合になると顔つきが変わり、集中力がすごいなと思いました。試合では

日本団が勝ちましたが、どちらが勝ってもおかしくない試合でした。

この日韓交流では色々気づかされたり、学ばせられたりととてもいい体験ができたなと思います。このような海外との交流がこれからもたくさんの人が体験できたらいいなと感じました。

最後になりましたが、この日韓交流を支えてくれた、コーチや監督、役員の人たちに感謝したいと思います。

## 「日韓交流戦の感想」

### 選手 松岡 諒二

今回の交流事業で心に残ったことは、韓国の選手達との交流です。

交流事業の4日目のスペースワールドでは、仲よくなった韓国の選手団と一緒に園内をまわりました。韓国の選手達はノリがよく、ジェットコースターにもお化け屋敷でも一緒に入ることができました。僕たちは昼食前に園内にあるゲームセンター立ち寄って、2時間ほどカーレースなどの対戦ゲームをして遊びました。これも韓国の選手はノリがよいので、一緒に楽しくゲームをすることができました。昼食を食べたあとは、ゲームにもあきたので昼以降は園内のジェットコースターや色々なアトラクションなどさまざまな乗り物に乗りました。スペースワールドで遊んだあとは、ショッピングモールに行き買い物をしました。そこでは、自分の好きなものをお土産に買ってホテルに戻りました。

その日の夕食は歓送夕食会で、各スポーツ毎に出し物をしたり、マジックショーがあったりしてとても楽しかったです。

4日目は泊まっているホテルの自由時間に、韓国の選手達が僕らのへやに遊びに来たり、こちらから韓国選手団のへやに遊びに行ったりし、韓国や日本のさまざまなゲームをしたり、話をしたりして楽しく過ごしました。

ふだんは経験できない他の国の人たちとの交流は、言葉などが分からず困ったこともあったけれども、とてもおもしろく楽しかったです。

## バドミントン・小学生（女子）

### 「日韓青少年スポーツ交流を終えて」

#### 指導者（監督） 清水 尚美

日韓青少年夏季スポーツ交流事業を2年に渡り参加させて頂いたことを、とても光栄に思います。

2002年の日韓共同開催ワールドカップサッカー大会を機に、この日韓交流スポーツ事業が青少年のために実施されるようになったということで、スポーツを通して両国の友好を深め、お互いの文化を知るというすばらしいたいけんをさせていただきました。今年度は受け入れということで、4泊5日の日程でしたが、とても充実した4日間でした。

初日は合同練習だったので、日本選手と韓国の選手がペアを組んでダブルスのゲームをしました。最初は子どもたちも言葉が通じないので戸惑いがちでしたが、ものの5分もしないうちにお互いが声をかけ合い、はげましあいながらゲームを始めていました。そんな日韓の素直な子どもたちを見てると、とてもうらやましく微笑ましく思えました。

2日目は午前中が練習試合で、午後からアクションにてレクレーションに参加しました。日韓それぞれの全競技団体が集まったので、少し会場が狭かったように思います。福岡にももう少し大きな競技場があればよかったなとおもいます。

3日目は日韓公式戦が行われました。練習試合の時とは違い、公式試合ではベストメンバーでオーダーも組んできたので、日本チームも苦戦を強いられましたが、3対2で勝利することができました。福岡市バドミントン協会の方々や地元中学生のご協力もあり、実のある楽しい交流試合が出来たと思います。

4日目は、子どもたちの楽しみにしていたスペースワールド見学でした。韓国の子もたちと一緒に日本の子もたちもジェットコースターに乗ったりして、楽しい時間を過ごしていました。

夜の歓送夕食会は、バドミントンのメンバー全員でソーラン節をおどりました。韓国の選手方に喜んでもらうために、皆で力を合わせて頑張ってきたので、とてもよい演技が出来たと思います。韓国チームの方々も色々な楽しい演技や出し物をして頂き、この日の為に練習をしてこられたのだなあと感激しました。

この2年に渡る日韓交流で、韓国というおとなりの国がとても身近にかんじるようになり、また、バドミントンというスポーツを通じ人と人のつながりや、思いやり、経験など指導者としての勉強にもなりました。

このような機会を与えてくださった事に心より感

謝し、体育協会の方々や各協会の皆様にお礼を申し上げます。

本当にお疲れ様でした。

### 「楽しかった日韓交流事業」

#### 選手 平田 みなみ

私は第12回日韓青少年夏季スポーツ交流事業、バドミントン代表選手として参加させていただきました。

韓国の選手と会うのをとても楽しみにして九電記念体育館に集合しました。韓国の選手達は後からぞくぞくやってきました。その時

「みなみ、みなみ」

と韓国の友だちが手をふって声をかけてくれました。私は去年もこの事業に参加させてもらっていました。去年友だちになった人と再会できたのでとてもうれしかったです。

私たち日本選手団の1日目は、合同練習、プロ野球観戦、2日目は練習試合、合同レクレーション、3日目は公式戦、九州国立博物館見学、4日目はスペースワールド、ショッピング、歓送夕食会をしました。

特に、歓送夕食会ではお互いに出し物をしました。私たちはソーラン節をしました。おどる前はとても緊張したけど、おどり終わると大きな手が起こりうれしかったです。韓国の人たちも、すばらしいおどりや歌を見せてくれて、とても感動しました。そして、韓国の友だちや通訳さんと一緒にたくさんの写真をとりました。

8月18日～8月22日の5日間、韓国の友だちとたくさん思いでができました。

この日韓スポーツ交流ができたのも、この事業に協力して下さった方々のおかげだと本当に感謝しています。これからもバドミントンをがんばります。ありがとうございました。

### 「日韓青少年夏季スポーツ交流事業の出来事」

#### 選手 中野 愛美

私は、日韓スポーツ事業でいろんな事を学んだと思います。それは、日本語が韓国の人に通じなかったの、どうしようかと思いました。私は、韓国の人が私にジェスチャーをして伝えていたので、私も韓国の人に話ながらジェスチャーで伝えられたと思います。

初日の練習で、日韓合同でダブルスをやっている時に、パートナーのイ・ウンソンとその友だちから「名前は何？」

という感じのことを聞かれたので、私は「あみ！！」と言いました。それから私の名前をわかっている韓国の人は、「あみ～！！」

と言ってくれます。私は自分の名前を覚えてもらったので、とってもうれしかったです。なので、私も韓国の人の名前を覚えようとしたけど、むずかしい名前があったので、3人しか覚えられませんでした。もっと覚えてたくさんの人と友だちになりたかったです。

20日は日本対韓国の公式戦でした。公式戦の順番は、前の日練習したときと同じでした。公式戦はドキドキしました。それは、勝たないけん！！という気持ちがあったからです。私たちはどれも応援をがんばりました。結果、3対2で勝ちました。うれしかったです。応援もプレーもがんばりました。

わたしはこの行事で、「時間の大切さ、団体戦の時の負けられない気持ち」を学びました。

この日韓青少年夏季交流事業で、いろんな事を学んだし、とっても楽しかったです。

## バドミントン・中学生（女子）

### 「日韓青少年夏季スポーツ交流事業に参加して」

#### 指導者（監督） 宇津 早也香

第12回日韓青少年夏季スポーツ交流事業に参加し、貴重な体験を多く経験することができました。

私は大学時代に韓国体育大学と合同練習をした経験があり、韓国のレベルの高さを実感していたため、ジュニアの選手のプレーを見ることを楽しみにしていました。今回、韓国・小学男子への指導法、練習法を見て、繰り返しの基礎、協調性など一貫した指導がなされていることが韓国バドミントンの強さを不動のものにしている秘訣かと感じました。私から見ると少し厳しすぎるかとも思われるような内容にも負けずについて行く韓国選手に驚きましたが、今しかできないことをしっかり身につけるための内容であると説明を受け、「今」だけでなく「未来」をしっかりと見据えていることがわかりました。

日本選手団の中に全国中学生バドミントン大会に出場する選手も多く選ばれており、練習試合、公式試合とも、韓国選手団と接戦をすることができました。

練習試合では勝利することができましたが、公式試合は緊張からか力を出し切れず負けてしまいました。やはり韓国選手の勝負強さや最後まであきらめない気持ちが、日本選手より少し勝っている部分であると感じました。日本の選手も今回の貴重な経験

で韓国選手から学び、また韓国選手も日本選手から学び、お互いがさらに大きく成長できたと思います。私も今回受けた刺激を糧に、指導者として選手の力を最大限引き出せるよう、努力していきたいです。

今回の日韓交流事業で、何よりも学んだことは子どもの柔軟さや積極性です。

初日の顔合わせ後、さっそくバドミントンを一緒にしている姿を見て、言葉や文化、習慣が違っていてもすぐにうち解けている姿に驚かされました。最終日、見送りの際に抱き合いながら別れを惜しむ日韓選手団の姿は、この交流事業で技術のみでなく、国境を越えた人間としての心の交流ができたに違いないと感動させてくれました。私はこれからも多くの子どもたちに同じ経験をしてもらいたいと思います。

また、このような大きな事業に参加できたことを誇りに思います。

今後も日韓の親睦が深まるよう、また他の国々と日本の関係が深まるよう、この交流事業が続くことを切望します。また機会があれば参加・支援させていただければ幸いです。

今回、日韓青少年夏季スポーツ交流事業において、協会関係者、大会役員、通訳の学生、補助員、ボランティアや多くの関係者のご協力により無事行えたことに感謝します。

## 「日韓交流の感想」

### 選手 重田 沙樹

私にとって最後の中体連も終わって、初めて最後になる日韓交流のチャンスがもらえました。

日韓交流1日目では、初対面にも関わらず名前を聞きあったり、通訳さんを通じて話したりすることもありました。いっしょにダブルスを組んだりジェスチャーを使いながらコミュニケーションを取り合って深く交流ができました。

2・3日目の試合でもなかなかない経験をさせてもらい、とても心に残りました。

交流は同じスポーツをしている韓国の人だけでなく、韓国のサッカーをしている人と仲よくなり、Tシャツを交換したり、ぼうしをもらったりして交流で一番思い出になったと思います。

韓国の人とお互いの言葉を教え合い、お互いの部屋で遊んでジャレあったり、一緒に夜コンビニに行ったり、レクレーションやスペースワールドで一緒に行動したりとすごく貴重な経験をさせてもらっても良い思い出になりました。

この日韓スポーツ交流はとても良いと思うし、もっといろんな人に経験してもらい、多くのことを学

んで欲しいと私は思います。

私はこの経験を忘れず、バドミントンで学んだことをジュニアの練習で活用し、交流で学んだことはこれからの生活で使っていきたいと思います。

## 「日韓交流」

### 選手 俣村 南紗

日韓スポーツ交流に参加させてもらうことになり、不安だらけだった私は、練習会場で初めて韓国選手団に会い、お互いあいさつをして練習に入りました。練習、基礎打ちを始めた頃にはすでに韓国選手とうち解けてきました。アクション福岡でのレクレーションでは、他のバスケやバレー選手などとゲームをして交流を深めました。初めは日本団だけで集まっていたのですが、韓国の人はとても気さくに話しかけてくれて、おたがい交じって盛り上がりました。

公式試合では残念ながら負けてしまいました。韓国選手は体はあまり大きくありませんが、フットワークがすばらしく、ミスも少ないとてもきたえられていると感じました。団体戦としての応援では、声がすごく見習うところがたくさんありました。

福岡ドームでの野球観戦、九州国立博物館、スペースワールドやショッピングなど、試合以外にもたくさんの所へ行き、韓国選手も大変喜んでいました。夜にはお互いの部屋に遊びに行くほどなかよくなりました。

韓国選手はとても積極的に話しかけてくれて、いつもハイテンションで笑顔を絶やしません。言葉はちがっていても、分かり合えるんだ、笑いあえるんだと感じました。とてもすばらしい経験ができました。

この交流会で学んだことを生かして、いつの日かお返しができるように……、いつの日かまたあえるように頑張りたいです。

平成20年度福岡県ランキンク表

男子ダブルス

順位	氏名	所属	総得点	平成20年度										平成19年度																	
				県総合大会					所属大会					県総合大会					所属大会												
				得点	100%	得点	85%	学生	得点	85%	学生	得点	70%	一般	得点	70%	高校	得点	55%	得点	40%	学生	得点	40%	高校	得点	25%	一般	得点	25%	高校
1	末松 純	福大附大濠高校	3496.5	700	700	0	400	340	0	600	420	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	
	原田 和憲	自由ヶ丘高校	3496.5	700	700	0	340	289	0	510	357	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	
2	堀 圭吾	自由ヶ丘高校	3200.0	200	200	0	340	289	0	510	357	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	
	原田 和憲	自由ヶ丘高校	3200.0	700	700	0	340	289	0	510	357	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	
3	有田 雄紀	西日本シティ銀行	3130.0	600	600	340	289	0	330	231	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0		
	江崎 淳	福岡大学	3130.0	600	600	0	400	340	0	420	294	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	
4	末松 純	福大附大濠高校	3115.0	700	700	0	400	340	0	600	420	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	
	北野 拓二	福大附大濠高校	3115.0	400	400	0	400	340	0	600	420	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	
5	有田 友紀	セブア	2765.0	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0		
	有田 雄紀	西日本シティ銀行	2765.0	600	600	340	289	0	330	231	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0		
6	諸熊 力	九州国際大学OB	2565.0	0	0	340	289	0	330	231	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0		
	有田 雄紀	西日本シティ銀行	2565.0	600	600	340	289	0	330	231	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0		
7	有田 雄紀	西日本シティ銀行	2562.0	600	600	340	289	0	330	231	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0		
	東 幸太	九州国際大学	2562.0	300	300	0	340	289	0	420	294	0	500	275	0	500	275	0	500	275	0	500	275	0	500	275	0	500	275	0	
8	江崎 淳	福岡大学	2479.0	600	600	0	400	340	0	420	294	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0	
	島田 明	福岡大学	2479.0	0	0	340	289	0	330	231	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0		
9	北野 大地	福大附大濠高校	2412.0	400	400	0	220	187	0	330	231	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	
	北野 拓二	福大附大濠高校	2412.0	400	400	0	400	340	0	600	420	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	280	112	0	
10	末次 茂雄	セブア	2295.0	300	300	220	187	0	420	294	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0
	中森 茂雄	セブア	2295.0	300	300	220	187	0	420	294	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0
11	末松 純	福大附大濠高校	2247.0	700	700	0	400	340	0	600	420	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	320	128	0	
	牧 泰史	福大濠OB	2247.0	0	0	0	0	0	330	231	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12	森上 健太	九州共立大学	2230.0	0	0	40	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	原田 和憲	自由ヶ丘高校	2230.0	700	700	0	340	289	0	510	357	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	
13	林田 成也	自由ヶ丘高校	2158.0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	55	0	100	55	0	100	55	0	100	55	0	100	55	0	100	55	0		
	原田 和憲	自由ヶ丘高校	2158.0	700	700	0	340	289	0	510	357	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	400	160	0	
14	谷川 七斗	自由ヶ丘高校	2119.0	200	200	0	220	187	0	150	105	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	
	堤 圭吾	自由ヶ丘高校	2119.0	200	200	0	340	289	0	510	357	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	220	88	0	
15	岩下 祐一	西日本シティ銀行	2111.0	0	0	340	289	0	330	231	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0		
	有田 雄紀	西日本シティ銀行	2111.0	600	600	340	289	0	330	231	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0	700	385	0		
16	斉藤 篤史	トヨタ九州	2067.5	0	0	280	238	0	510	357	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0
	小澤 薫	トヨタ九州	2067.5	0	0	280	238	0	510	357	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0
17	有田 雄紀	西日本シティ銀行	1991.0	600	600	340	289	0	330	231	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0	700	385	0	340	136	0		
	峠畑 陽平	北九州高専OB	1991.0	0	0	0	0	0	330	231	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
18	秋武 一也	青山学院大学	1985.0	500	500	0	0	0	420	294	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0		
	有田 友紀	セブア	1985.0	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0	300	165	0		
19	中務 啓太	九州国際大学	1970.0	300	300	340	289	0	330	231	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0		
	東 幸太	九州国際大学	1970.0	300	300	340	289	0	330	231	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0		
20	松本 剛	九国大附属高校	1965.0	400	400	0	220	187	0	420	294	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	
	川崎 誠大	九国大附属高校	1965.0	400	400	0	220	187	0	240	168	0	160	64	0	160	64	0	160	64	0	160	64	0	160	64	0	160	64	0	
21	秋武 一也	青山学院大学	1910.0	500	500	0	0	0	510	357	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0	600	330	0		
	小澤 薫	トヨタ九州	1910.0	0	0	280	238	0	510	357	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
22	栗焼 大地	九国大附属高校	1885.0	0	0	0	0	0	280	238	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0	400	220	160	64	0
	松本 剛	九国大附属高校	1885.0	400	400	0	220	187	0	420	294	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	
23	古賀 友朗	福岡大学	1872.5	300	300	0	280	238	0	330	231	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	
	前田 浩輔	福岡大学	1872.5	300	300	0	280	238	0	330	231	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	200	110	0	

24	谷川 友斗	自由ヶ丘高校	1854.0	906.5	200	200	0	0	187	0	420	294	100	55	330	0	220	88	0	330	82.5
	山路 勇樹	自由ヶ丘高校	1854.0	947.5	200	200	0	0	187	0	420	294	300	165	150	0	160	64	0	150	37.5
25	高田 英志	西部電機工業	1842.0	1095	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	0	0	0
	酒見 昌平	九州国際大学OB	1842.0	747	0	160	136	0	0	330	231	0	500	275	0	0	0	0	420	105	0
26	堀 圭吾	自由ヶ丘高校	1837.5	1291.5	200	200	0	0	289	0	510	357	500	275	330	0	220	88	0	330	82.5
	松原 恭平	自由ヶ丘高校	1837.5	546	200	200	0	0	0	0	330	231	100	55	240	0	0	0	0	240	60
27	有田 友紀	セピア	1814.0	1155	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	240	60	0
	岡本 創	さつき会	1814.0	659	200	200	0	0	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	0	0	0
28	飯山 輝	九州国際大学	1808.0	940	300	300	0	220	187	0	330	231	200	110	280	112	0	0	0	0	0
	相星 貴洋	福岡大学	1808.0	868	300	300	0	220	187	0	330	231	200	110	0	100	40	0	0	0	0
29	秋武 一也	青山学院大学	1785.0	830	500	500	0	0	0	0	0	0	600	330	0	0	0	0	0	0	0
	諸熊 力	九州国際大学OB	1785.0	955	0	340	289	0	0	330	231	0	600	330	0	0	0	0	420	105	0
30	谷川 七斗	自由ヶ丘高校	1775.0	827.5	200	200	0	0	187	0	150	105	300	165	330	0	220	88	0	330	82.5
	山路 勇樹	自由ヶ丘高校	1775.0	947.5	200	200	0	0	187	0	420	294	300	165	150	0	160	64	0	150	37.5
31	江崎 淳	福岡大学	1761.0	1520	600	600	0	0	0	420	294	0	700	385	0	340	136	0	420	105	0
	中村 正博	福岡大学	1761.0	241	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	340	136	0	420	105	0
32	酒見 昌平	九州国際大学OB	1702.0	747	0	160	136	0	0	330	231	0	500	275	0	0	0	0	420	105	0
	諸熊 力	九州国際大学OB	1702.0	955	0	340	289	0	0	330	231	0	600	330	0	0	0	0	420	105	0
33	酒見 昌平	九州国際大学OB	1699.0	747	0	160	136	0	0	330	231	0	500	275	0	0	0	0	420	105	0
	東 幸太	九州国際大学	1699.0	952	300	300	0	340	289	0	0	0	500	275	220	88	0	0	0	0	0
34	有田 友紀	セピア	1691.0	1155	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	240	60	0
	山田 耕輔	自立アライアンス	1691.0	536	400	400	160	136	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	有田 雄紀	西日本シティ銀行	1665.0	1610	600	600	340	289	0	0	330	231	700	385	0	0	0	0	420	105	0
	鬼高 紘一	九州国際大学	1665.0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	100	55	0	0	0	0	0	0	0
36	小澤 旭	セピア	1631.0	551	200	200	160	136	0	0	0	0	200	110	0	0	0	0	420	105	0
	小澤 薫	トヨタ九州	1631.0	1080	0	280	238	0	0	510	357	0	400	220	400	160	0	0	420	105	0
37	小山 健太	福岡大学	1624.0	665	0	0	400	340	0	0	0	0	300	165	0	400	160	0	0	0	0
	島田 明	福岡大学	1624.0	959	0	0	400	340	0	420	294	0	300	165	0	400	160	0	0	0	0
38	山路 勇樹	自由ヶ丘高校	1614.0	947.5	200	200	0	0	187	0	420	294	300	165	150	0	160	64	0	150	37.5
	宮本 海	自由ヶ丘高校	1614.0	666.5	100	100	0	0	187	0	240	168	200	110	0	0	160	64	0	150	37.5
39	高田 英志	西部電機工業	1596.0	1095	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	420	105	0
	岩下 祐一	西日本シティ銀行	1596.0	501	0	0	0	0	0	330	231	0	300	165	0	0	0	0	0	0	0
40	高田 英志	西部電機工業	1595.0	1095	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	420	105	0
	八重倉 里史	崇城大学	1595.0	500	500	500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	小本 啓太	九州大附属高校	1587.0	472	0	0	472	0	238	0	420	294	200	110	0	0	160	64	0	240	60
	松本 剛	九州大附属高校	1587.0	1115	400	400	0	0	187	0	0	0	200	110	0	0	160	64	0	240	60
42	妹尾 雄介	トヨタ九州	1580.0	500	0	400	340	0	0	510	357	0	400	220	400	160	0	0	0	0	0
	小澤 薫	トヨタ九州	1580.0	1080	0	280	238	0	0	0	0	0	400	220	400	160	0	0	420	105	0
43	飯山 輝	九州国際大学	1558.0	940	300	300	0	220	187	0	330	231	200	110	280	112	0	0	0	0	0
	池淵 優斗	九州国際大学	1558.0	618	200	200	0	220	187	0	330	231	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	新宅 地塩	トヨタ九州	1547.5	560	0	400	340	0	0	510	357	0	400	220	400	160	0	0	0	0	0
	香藤 篤史	トヨタ九州	1547.5	987.5	0	280	238	0	0	0	0	0	400	220	0	0	0	0	690	172.5	0
45	菖浦 隆	トヨタ九州	1538.0	458	0	280	238	0	0	0	0	0	400	220	0	0	0	0	0	0	0
	小澤 薫	トヨタ九州	1538.0	1080	0	280	238	0	0	510	357	0	400	220	400	160	0	0	420	105	0
46	有田 友紀	セピア	1536.0	1155	500	500	160	136	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	240	60	0
	峠畑 陽平	北九州高専OB	1536.0	381	0	0	0	0	0	330	231	0	0	0	0	0	0	0	600	150	0
47	小澤 薫	トヨタ九州	1490.5	1080	0	280	238	0	0	510	357	0	400	220	400	160	0	0	420	105	0
	山浦 尚仁	トヨタ九州	1490.5	410.5	0	280	238	0	0	0	0	0	400	220	0	0	0	0	690	172.5	0
48	香藤 篤史	トヨタ九州	1487.5	987.5	0	280	238	0	0	510	357	0	400	220	0	0	0	0	690	172.5	0
	妹尾 雄介	トヨタ九州	1487.5	500	0	400	340	0	0	0	0	0	400	220	400	160	0	0	0	0	0
49	中務 啓太	九州国際大学	1464.0	1018	300	300	0	340	289	0	330	231	200	110	0	220	88	0	0	0	0
	松村 隆寛	九州国際大学	1464.0	446	300	300	0	40	34	0	0	0	280	112	0	280	112	0	0	0	0





平成20年度福岡県ランキンクス表

女子ダブルス

順位	氏名	所属	総得点	平成20年度										平成19年度																					
				大会名		県総合大会		国体県予選会		所属大会		社会人		学生		高校		県総合大会		国体県予選会		所属大会		社会人		学生		高校							
				得点	配分率	得点	100%	得点	85%	得点	85%	得点	85%	得点	70%	得点	70%	得点	85%	得点	85%	得点	70%	得点	70%	得点	40%	得点	40%	得点	40%	得点	25%	得点	25%
1	坂本 明子	一般	3272.0	1660.5	600	238	0	0	0	0	600	420	0	0	500	275	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	
	久野 納菜	学	3272.0	1611.5	600	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	
2	坂本 明子	一般	2743.5	1660.5	600	238	0	0	0	600	420	0	0	500	275	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	
	高原 里衣	一般	2743.5	1083	0	280	0	0	0	600	420	0	0	500	275	0	0	0	0	0	600	150	0	0	0	0	600	150	0	0	0	0	0	0	
3	古賀 さやみ	学	2495.5	1371	500	0	220	187	0	510	357	0	0	200	110	0	0	0	0	0	510	112	0	0	0	0	510	112	0	0	0	0	0	0	
	森下 真衣	学	2495.5	1124.5	300	300	0	220	187	0	510	357	0	200	110	0	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	0	0	
4	久野 納菜	学	2482.5	1611.5	600	0	220	187	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
	東 由美	学	2482.5	871	400	400	0	220	187	0	690	483	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
5	兼光 沙紀	高	2437.0	1130	0	0	0	340	289	0	420	294	0	600	330	0	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	0	0	0
	石垣 明日香	高	2437.0	1307	0	0	0	400	340	0	600	420	0	600	330	0	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	0	0	0
6	久野 納菜	学	2427.0	1611.5	600	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
	横田 麻衣	学	2427.0	815.5	0	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
7	石垣 明日香	高	2314.5	1307	0	0	0	400	340	0	600	420	0	600	330	0	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	0	0	0
	井上 榊理	高	2314.5	1007.5	0	0	0	400	340	0	600	420	0	300	165	0	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	0	0	0
8	村上 ひかり	学	2208.0	837	500	0	220	187	0	510	357	0	0	200	110	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	0
	古賀 さやみ	学	2208.0	1371	500	0	220	187	0	510	357	0	0	200	110	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	0
9	兼光 沙紀	高	2166.5	1130	0	0	0	340	289	0	420	294	0	600	330	0	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	0	0	0
	松井 翔子	高	2166.5	1036.5	0	0	0	340	289	0	510	357	0	400	220	0	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	0	0	0
10	久野 納菜	学	2156.5	1611.5	600	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
	松本 彩佳	学	2156.5	545	0	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
11	古賀 さやみ	学	2146.0	1371	500	0	220	187	0	510	357	0	0	200	110	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	0
	松原 美沙子	高	2146.0	775	0	0	0	280	238	0	300	210	0	200	110	0	0	0	0	0	300	112	0	0	0	0	300	112	0	0	0	0	0	0	0
12	松井 翔子	高	2145.5	1036.5	0	0	0	340	289	0	510	357	0	400	220	0	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	0	0	0
	室園 菜摘	高	2145.5	1109	400	0	0	220	187	0	510	357	0	300	165	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	0
13	田代 裕可里	学	2132.5	521	0	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
	久野 納菜	学	2132.5	1611.5	600	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
14	羽野 華	学	2102.5	491	0	0	280	238	0	690	483	0	0	300	165	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
	久野 納菜	学	2102.5	1611.5	600	0	0	0	0	690	483	0	0	400	220	0	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	690	172.5	0	0	0	0	0	0	0
15	室園 菜摘	高	2028.0	1109	400	400	0	220	187	0	510	357	0	300	165	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	0
	清水 なつ美	高	2028.0	919	400	400	0	0	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	0	0	0
16	東 由美	学	1995.5	871	400	400	0	220	187	0	510	357	0	400	220	0	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	0	0	0
	森下 真衣	学	1995.5	1124.5	300	300	0	220	187	0	510	357	0	200	110	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	0
17	石垣 明日香	高	1928.5	1307	0	0	0	400	340	0	600	420	0	600	330	0	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	0	0	0
	眞鍋 理美	高	1928.5	621.5	0	0	0	0	0	600	420	0	330	220	0	0	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	0	0	0
18	清水 なつ美	高	1926.5	919	400	400	0	0	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	0	0	0
	井上 榊理	高	1926.5	1007.5	0	0	0	400	340	0	600	420	0	300	165	0	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	600	112	0	0	0	0	0	0	0
19	菊池 唯	学	1915.5	791	300	300	0	280	238	0	510	357	0	300	165	0	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	510	88	0	0	0	0	0	0	0
	森下 真衣	学	1915.5	1124.5	300	300	0	220	187	0	510	357	0	200	110	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	510	127.5	0	0	0	0	0	0	0
20	兼光 沙紀	高	1827.0	1130	0	0	0	340	289	0	420	294	0	600	330	0	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	0	0	0
	森山 葉月	高	1827.0	697	0	0	0	280	238	0	420	294	0	300	165	0	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	420	112	0	0	0	0	0	0	0
21	坂本 明子	一般	1788.0	1660.5	600	238	0	0																											







平成20年度福岡県内ランキング表

男子シングルス

順位	氏名	所属	総得点	平成20年度										平成19年度																	
				県総合大会		所属大会			国体県予選会		県総合大会			所属大会			国体県予選会		県総合大会			所属大会									
				得点	100%	社会人	85%	学生	85%	得点	85%	高校	70%	一般	70%	得点	70%	高校	55%	得点	55%	社会人	40%	学生	40%	得点	40%	高校	25%	一般	25%
1	原田 和憲	自由ヶ丘高校	2068.0	700	700	0	0	0	400	340	0	600	420	600	330	0	0	0	320	128	0	0	0	0	320	128	0	600	150		
2	有田 雄紀	西日本シティ銀行	1438.5	400	400	340	289	0	0	510	357	0	400	220	400	220	0	0	0	690	172.5	0	0	0	690	172.5	0	330	82.5		
3	松本 剛	九国大附属高校	1041.5	300	300	0	0	0	160	136	0	420	294	300	165	0	0	0	160	64	0	0	0	160	64	0	330	82.5			
4	松原 恭平	自由ヶ丘高校	1013.0	400	400	0	0	0	220	187	0	240	168	200	110	0	0	0	220	88	0	0	0	220	88	0	240	60			
5	小澤 薫	トヨタ九州	1004.0	0	0	400	340	0	0	420	294	0	400	220	400	0	0	0	400	150	0	0	0	400	150	0	600	150			
6	北原 光次郎	自由ヶ丘高校	910.0	500	500	0	0	0	220	187	0	240	168	100	55	0	0	0	220	0	0	0	0	220	0	0	600	150			
7	高田 英志	西部電機工業	895.0	300	300	160	136	0	0	420	294	0	300	165	300	165	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	末松 純	福大附大濠高校	840.5	0	0	0	0	0	340	289	0	510	357	0	0	0	0	0	280	112	0	0	0	280	112	0	330	82.5			
9	堤 圭吾	自由ヶ丘高校	838.0	600	600	0	0	0	280	238	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	相星 貴洋	福岡大学	721.0	200	200	0	100	85	0	330	231	0	300	165	300	165	0	0	40	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	
11	永野 裕晃	福岡常葉高校	707.0	0	0	0	0	0	220	187	0	330	231	300	165	0	0	0	160	64	0	0	0	160	64	0	240	60			
12	北野 大地	福大附大濠高校	702.5	0	0	0	0	0	280	238	0	420	294	0	0	0	0	0	220	88	0	0	0	220	88	0	330	82.5			
13	前田 浩輔	福岡大学	636.5	100	100	0	160	136	0	240	168	0	200	110	200	110	0	0	40	0	0	0	0	40	0	0	330	82.5			
14	近藤 早寿	青山学院大学	610.5	0	0	0	0	0	0	690	483	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	510	127.5	0	0		
15	中西 勇介	自由ヶ丘高校	585.0	300	300	0	0	0	0	0	150	105	300	165	300	165	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	15	0	0	
16	谷川 七斗	自由ヶ丘高校	579.5	200	200	0	0	0	0	0	240	168	200	110	200	110	0	0	0	64	0	0	0	160	64	0	150	37.5	0	0	
17	飯山 輝	九州国際大学	567.0	200	200	0	160	136	0	330	231	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18	高木 孝二郎	福岡大学	557.0	0	0	0	0	0	0	330	231	0	0	0	0	0	0	88	0	0	0	0	0	88	0	0	0	0	0	0	
19	小木 啓太	九国大附属高校	542.5	0	0	0	0	0	0	0	0	330	231	300	165	300	165	0	0	64	0	0	0	160	64	0	330	82.5	0	0	
20	中森 茂雄	セビア	537.5	100	100	220	187	0	0	240	168	0	0	0	0	0	0	0	0	330	82.5	0	0	0	330	82.5	0	0	0	0	
21	峠畑 亮太	法政大学	525.0	0	0	0	0	0	0	600	420	0	0	0	0	0	0	0	0	420	105	0	0	0	420	105	0	0	0	0	
22	堤 圭吾	自由ヶ丘高校	520.0	0	0	0	0	0	0	0	0	330	231	300	165	300	165	0	0	64	0	0	0	160	64	0	240	60	0	0	
23	八重倉 里史	崇城大学	500.0	500	500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
24	川崎 誠大	九国大附属高校	497.0	400	400	0	0	0	0	0	60	42	100	55	100	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	副島 浩史	エスエスクラブ	484.0	0	0	100	85	0	0	420	294	0	0	0	0	0	0	0	0	105	0	0	0	0	105	0	0	0	0	0	
26	濱 滉輔	自由ヶ丘高校	483.0	200	200	0	0	0	0	0	240	168	100	55	100	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	60	0	0	
27	島田 明	福岡大学	482.0	0	0	0	220	187	0	330	231	0	0	0	0	0	0	64	0	0	0	0	160	64	0	0	0	0	0	0	
28	宮崎 賢一	北九州市役所	474.0	0	0	160	136	0	0	240	168	0	200	110	200	110	280	0	0	240	60	0	0	240	60	0	0	0	0	0	
29	原 慎吾	西南学院大学	465.0	0	0	0	0	280	238	0	0	0	100	55	100	55	0	0	112	0	0	0	280	112	0	240	60	0	0	0	
30	宮本 海	自由ヶ丘高校	460.5	200	200	0	0	0	0	0	240	168	100	55	100	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150	37.5	0	0	
31	川上 甚	自由ヶ丘高校	460.0	300	300	0	0	0	0	0	150	105	100	55	100	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0





平成20年度福岡県内ランキング表

女子シングルス

順位	氏名	所属	総得点	平成20年度										平成19年度															
				県総合大会		所属大会			国体県予選会			県総合大会		所属大会			県総合大会		国体県予選会										
				得点	100%	社会人	85%	学生	85%	得点	85%	高校	70%	一般	70%	得点	70%	得点	55%	社会人	40%	学生	40%	得点	40%	得点	40%	得点	25%
1	古賀 さやみ	福岡大学	1323.0	0	0	0	400	340	0	600	420	0	600	330	0	320	128	0	320	128	0	420	105						
2	森山 葉月	九国大附属高校	1093.0	0	0	0	0	340	289	0	510	357	0	500	275	0	280	112	0	240	60								
3	室園 菜摘	九国大附属高校	1055.5	0	0	0	0	400	340	0	420	294	0	500	275	0	160	64	0	330	82.5								
4	井上 樹理	九国大附属高校	1020.5	0	0	0	0	0	0	0	600	420	0	700	385	0	220	88	0	510	127.5								
5	三木 佑希子	九国大附属高校	812.0	0	0	0	0	280	238	0	420	294	0	400	220	0	0	0	240	60									
6	谷口 智美	福岡県立大学	700.0	700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
7	清水 恵	チャレンジジュニア	665.0	500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300	165	0	0	0	0	0	0								
8	松原 美沙子	福岡常葉高校	627.5	0	0	0	0	220	187	0	150	105	0	300	165	0	220	88	0	330	82.5								
9	伊藤 奈摘	九州共立大学	610.5	0	0	0	0	0	0	690	483	0	0	0	0	0	0	0	510	127.5	0								
10	中村 麻裕	九国大付属中学	600.0	600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
11	清水 なつ美	九国大附属高校	587.0	0	0	0	0	160	136	0	330	231	0	400	220	0	0	0	0	0	0								
12	清水 あゆ美	九国大附属高校	521.0	0	0	0	0	160	136	0	150	105	0	400	220	0	0	0	240	60									
13	御園 勲弥	東海大五高	507.5	0	0	0	0	160	136	0	150	105	0	300	165	0	160	64	0	150	37.5								
14	入江 志歩	満石ジュニア	500.0	500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
15	田原 采	精華女子高校	482.0	0	0	0	0	220	187	0	330	231	0	0	0	0	160	64	0	0	0								
16	小田 朱里	九国大附属高校	469.0	0	0	0	0	160	136	0	240	168	0	300	165	0	0	0	0	0	0								
17	広瀬 敦美	九国大附属高校	418.0	0	0	0	0	220	187	0	330	231	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
18	坂中 夢	九州国際大学	410.0	0	0	0	280	238	0	0	0	0	0	0	0	0	280	112	0	240	60								
19	川谷 祥子	福岡常葉高校	406.0	0	0	0	0	160	136	0	150	105	0	300	165	0	0	0	0	0	0								
20	吉田 千秋	九州女子大学	405.0	300	0	0	0	0	0	0	150	105	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
21	里見 明日香	九国大付属中学	400.0	400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
21	堂山 友里愛	九国大付属中学	400.0	400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
21	西尾 千空	九国大付属中学	400.0	400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
21	小木 ゆかり	岡垣ジュニア	400.0	400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
25	森下 真衣	九州国際大学	398.0	0	0	0	100	85	0	0	0	0	0	300	165	0	220	88	0	240	60								
26	竹口 ひかり	福岡大学	377.0	0	0	0	340	289	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
27	横田 麻衣	九州国際大学	357.0	0	0	0	0	0	0	510	357	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
28	藤吉 郁実	精華女子高校	355.0	0	0	0	0	220	187	0	240	168	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
29	仲間 光	九州国際大学	347.0	0	0	0	220	187	0	0	0	0	0	0	0	0	160	0	0	0	0								
30	松隈 敦子	チームアンバランス	340.0	0	400	340	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
31	栗原 文音	九国大附属高校	310.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	400	160	0	600	150									





# 競技者育成プログラム

## バドミントン 2006

平成 18 年 3 月

### 策定にあたり

今日、スポーツを取り巻く状況は日々厳しさを増してきている。

少子化によるスポーツ人口の減少や受験競争の激化に伴う専門的に競技に取り組む選手の減少、スポーツの職業性の希薄化などの要因によりジュニアのスポーツを取巻く環境は一段と難しさを増している。

また、長期化する経済情勢の悪化もまた、それに追い討ちを掛けている。

そのような中、アテネオリンピックの柔道やトリノオリンピックのフィギュアスケートにおける日本選手の活躍を見て、日本中が歓喜の声を上げたと同時に、選手強化の裾野を預かるものとして勇気付けられた思いである。

さて、福岡県のバドミントン競技を見た場合、過去においてジュニアの競技レベルは全国的に見てトップクラスであり、小、中、高校生を問わず、全国大会の上位入賞者を数多く輩出し、アテネオリンピックの選手にも本県出身の選手が含まれている。

福岡県のジュニアの過去の栄光を振り返ると、それは、県内に存在する“情熱を持った指導者”の力であり、決して福岡県の強化システムが築き上げてきたものではないと言わざるを得ない。

今後の福岡県の競技力の向上や更に世界に通用する選手を創出するためには、県内に数多く活動されている選手・指導者の力を結集すると同時に、競技者育成のための新たなシステム作りが急がれるところである。

### Ⅰ. 一貫指導体制構築のための組織改変

現行の福岡県バドミントン協会の組織を、今後構築するシステムにフレキシブルに対応するために改変する。

特に、現在皆無に等しい指導者養成の取組みを構築することが急務であり、そのための組織の改変が急がれる。

そのために、以下の点に重点をおいて組織の改変をおこなう。

#### ◆ 強化委員会の活動の充実

福岡県バドミントン協会の委員会としては、現在の強化委員会と指導委員会を再編し、選手強化と指導者養成を効率的に実施する組織に改変する。

#### ◆ 加盟団体の連携の強化

県協会の傘下にある加盟団体の連携を強化し、一貫指導システムの構築を推進する。小学生、中学生、高校生、大学生、社会人（実業団）の加盟団体を有機的に結合し、より効率的な強化体制を確立する。

## II. 競技者育成プログラム

### ◆ 一貫指導システムの構築

一貫指導システムの定義は「指導理念が一貫しており、その時々競技者に最適な指導していく仕組み」である。

この点から見ると、本県の個々の指導者は経験や指導能力を十分有しているが、指導方法や理念が不統一であるために、効果的に機能していないと言える。

これを解決するためにも、指導者の養成と併せて一貫指導システムを構築することが重要である。

問題としてもう一つ挙げられるものに、学校進学時の問題がある。

小学校から中学校に進学時には目立った問題ではないが、中学校から高校、更に大学・社会人に進む際の練習（強化）の中断が頂点を目指す選手の障害となっている。この強化の谷間を埋めるためにも、一貫指導システムを構築することが必要である。

また、中学生の選手の練習環境の整備（社会体育と学校体育の確執の是正と融合を図ること）も、解決しなければならない問題である。

## III. 指導者養成プログラム

競技者の育成と併せて、もうひとつの柱が指導者の養成である。

競技者の育成は、従来から選手強化そして実施されてきたが、指導者の育成については、指導者本人の自主性に委ねられ、組織的に取り組まれてなかったのが実情である。

一環指導を実施する上で重要となる指導理念の共有化と併せて科学的指導方法やスポーツ医・科学の習得等を図るために以下の事業を実施する。

### ◆ コーチングセミナーの開催

県内に散在している指導者の指導力の向上を図ると共に、一貫指導システムを構築する上で重要となる指導理念の共有化を図る。

また、最新の指導技術を習得すると共に、指導者の意見交換の場所としてコーチングセミナーを開催する。

研修の一貫として、スポーツ医科学の習得（応急処置や栄養学）やアンチ・ドーピング活動の研修をおこなう。

特に、スポーツ医科学については、県立スポーツ科学情報センターの研修や施設を積極的に活用する。

### ◆ 戦力分析の必要性

国内の大会で好成績を納めるためには、戦力分析が必要不可欠である。

全国大会における成績の蓄積・分析をおこなうシステムを構築する。

#### IV. 「発掘」・「育成」・「挑戦」

##### ■ 発掘の取組み

福岡県バドミントン協会では平成16年度より県の補助を受けて、「夢プラン事業」を実施した。

(仮称)モデル地区強化事業と称し、北九州地区の小中学生の希望者を募り、下半期約5ヶ月間高校の体育館を使用して週一回の練習会を継続的に実施したものである。

この事業の特徴は、次の3つのことが挙げられる。

高校の施設を利用し、かつ、高校生をスパーリングパートナーに起用する頻度が他の強化事業に比べてきわめて高い

社会体育の選手と学校体育の選手(中学生に限る)が同一の練習会に参加する  
勿論、上位の選手の強化としても有効であるが、同時に、経験の少ない指導者が多い学校体育の選手に専門的な指導をおこない、学校の練習に取り入れることにより学校での練習の質の向上が図れる。

学校体育の質の向上を図ることが、長期的に見ると学校体育としてのバドミントンの普及に繋がる。

16、17年度は北九州地区で実施したが、今後、各地区に核となる拠点をつくり、県内全域に拡大し、普及と発掘の中心的な事業とする。

##### ■ 育成の取組み

###### ◆ 選抜選手強化

現在実施しているジュニア選抜合宿(小中学生強化指定選手40~50名で年2回実施)の充実を図る。

スパーリングパートナーに県内の高校生や大学生を起用することにより、レベルアップを図ると共に、一体感を養い有力選手の県外流出を抑止する。

###### ◆ 上位大会対策強化

九州大会や全国大会に向けて強化練習会を実施することにより、選手のモチベーションや福岡県の代表選手としての自覚を促す。

##### ■ 挑戦の取組み

###### ◆ S級強化選手の強化

選抜選手の中から各学年の最も有能な選手を選抜し、大会や海外遠征への派遣をおこない、経験を積みより一層の強化を図る。

最終目標として、国内大会の優勝、オリンピックでの上位入賞を目指す。

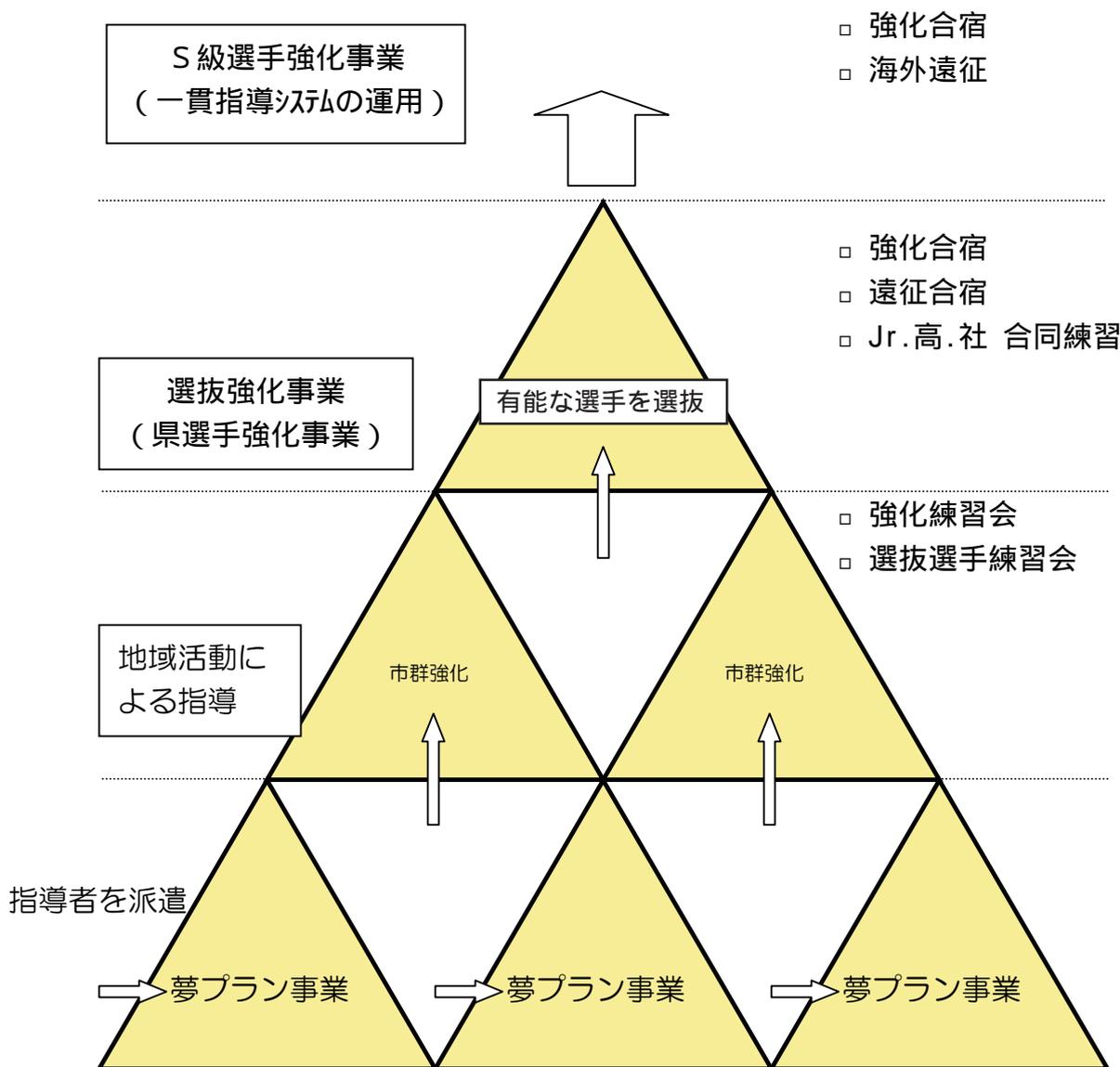
## V. 財源確保の必要性

様々な強化事業を展開する上で、財源の確保が最も重要な問題である。

特に県の財政事情が逼迫する現状では、補助額の減少は必死であり、協会独自で財源を生み出す施策を展開する必要がある。

従来の登録会員の拡大とは別に、講習会の開催や指導者の派遣等による財源確保を検討する必要がある。

### オリンピック選手・世界チャンピオンの創出



# 福岡県バドミントン協会規約

## 第1章 総則

### (名称)

第1条 この会は、福岡県バドミントン協会（以下「本会」という。）といい、外国に対しては、The Fukuoka Badminton Association（略称 F. B. A.）という。

### (事務所)

第2条 本会は、事務所を福岡市に置く。

## 第2章 目的及び事業

### (目的)

第3条 本会は、福岡県内におけるバドミントン界を統括し、代表する団体としてバドミントンを振興し、その健全な普及発達を図ることを目的とする。

### (事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) バドミントンに関する調査、研究
- (2) バドミントンに関する講習会・講演会・研究会等の開催
- (3) バドミントン選手権大会その他の競技会の開催
- (4) バドミントンに関する刊行物の発行並びに斡旋
- (5) バドミンントンの競技力の強化
- (6) その他この会の目的達成に必要な事項

## 第3章 加盟団体及び会員登録

### (加盟団体)

第5条 次に掲げる団体で、本会の趣旨に賛同するものは理事会及び評議員会において理事現在数及び評議員現在数のそれぞれ3分の2以上の賛同を得て、加盟団体となることができる。

- (1) 福岡県内各市郡を代表するバドミントン競技団体
- (2) 全県的に組織されたバドミントン競技団体

### (資格の喪失)

第6条 本会の加盟団体は、次の事由によってその資格を喪失する。

- (1) 脱退
- (2) 団体の解散
- (3) 除名

### (脱退)

第7条 本会の加盟団体が脱退しようとするときは、その事由を付した脱退届を提出し、理事会の同意を得なければならない。

(除名)

第8条 本会の加盟団体が、次の各号のいずれかに該当するときは、理事会及び評議員会の議決を経て、会長が除名することができる。

(1) 本会の加盟団体としての義務に違反したとき。

(2) 本会の名誉を傷つけ、又は本会の目的に違反する行為のあったとき。

(加盟分担金)

第9条 本会の加盟団体は、本会で定める加盟分担金を毎年納入しなければならない。

(登録)

第10条 第5条第1号に定める加盟団体は、その所属会員を本会に登録しなければならない。

2 登録に関し必要な事項は別に定める。

#### 第4章 役員及び評議員

(役員)

第11条 本会に、次の役員を置く。

(1) 理事15名以上20名以内（うち会長1名、副会長若干名及び理事長1名とする。）

(2) 監事2名

(役員を選任)

第12条 理事及び監事は、評議員会において選任し、理事は互選で会長、副会長及び理事長を定める。

(理事の職務)

第13条 会長は、本会を代表し、会務を統括する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、会長が予め指名した順序により副会長がその職務を代行する。

3 理事長は、会長及び副会長を補佐し、理事会の議決に基づき業務を執行する。

4 理事長は、必要に応じ理事の中より副理事長を置くことができる。

5 理事は、理事会を組織し、本会の業務を決議し、執行する。

(監事の職務)

第14条 監事は、本会の会計を監査する。

(役員任期)

第15条 役員任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

2 補充又は増員により選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、その任期満了後も後任者が就任するまで、なおその職務を行う。

(評議員の選出)

第16条 本会には、評議員を置く。

2 評議員は、加盟団体代表1名をもって、これに当てるものとする。

3 評議員が役員に就任したときは、評議員の資格を失う。この場合は、その者の属していた加盟団体から、これに代わる評議員を選出する。

(評議員の職務)

第17条 評議員は評議員会を組織し、この規約に定める事項のほか、会長が付議した事項に関して審議し、議決を行う。

## 第5章 名誉会長、顧問及び参与

(名誉役員)

第18条 本会に、名誉会長、顧問及び参与を置くことができる。

2 名誉会長、顧問及び参与は、理事会の推薦により会長が委嘱する。

3 名誉会長及び顧問は、重要な事項について、会長の諮問に応じ、意見を述べることができる。

4 参与は会長の必要と認める事項について、その諮問に応じ意見を述べることができる。

## 第6章 会議

(理事会の招集等)

第19条 理事会は、必要に応じ会長が招集する。但し、理事現在数の3分の1以上から、会議に付議すべき事項を示して、理事会の招集を請求されたときは、すみやかに理事会を招集しなければならない。

2 理事会の議長は、会長とする。

(理事会の定足数)

第20条 理事会は、理事現在数の2分の1以上の者が出席しなければ、開会し、議決することができない。但し、当該事項につき書面をもって予め意思を表示した者は、出席者とみなす。

2 理事会の議事は、この規約に別段の定めがある場合を除くほか、出席理事の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長がこれを決める。

(評議員会)

第21条 この規約に別段の定めがある場合を除くほか、本会の業務に関する重要事項で理事会において必要と認める事項の決定については、理事会は予め評議員会の同意を得なければならない。

2 第19条及び前条の規定は、評議員会に準用する。この場合において、これらの規定中「理事会」及び「理事」とあるのは、「評議員会」及び「評議員」と読み替えるものとする。

## 第7章 会計

### (経費の支弁)

第22条 本会の経費は、次に掲げるもので支弁する。

- (1) 加盟分担金
- (2) 登録料
- (3) 事業収入
- (4) 補助金
- (5) 寄付金
- (6) その他

### (事業計画及び収支予算)

第23条 本会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、毎会計年度開始前に会長が作成し、理事会及び評議員会の承認を得なければならない。

### (収支決算)

第24条 本会の収支決算は、毎会計年度終了後会長が作成し、監事の意見を付け、理事会及び評議員会の承認を得なければならない。

### (会計年度)

第25条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第8章 専門委員会

### (専門委員会)

第26条 本会には、理事会の決議を経て専門委員会を設けることができる。

- 2 専門委員会は、第4条に掲げる事業のうち、必要な事業を行うものとする。
- 3 専門委員会の委員、運営その他必要な事項は理事会で定める。

## 第9章 事務局

### (事務局)

第27条 本会には、事務を処理するため事務局を置く。

## 第10章 規約の変更及び解散

### (規約の変更)

第28条 この規約は、理事会および評議員会において、出席者の3分の2以上の賛成をもって決しなければ、変更できない。

### (解散)

第29条 本会の解散は、理事会及び評議員会において、理事現在数及び評議員現在数のそれぞれの4分の3以上の賛成をもって決しなければならない。

### (残余財産の処分)

第30条 本会の解散に伴う残余財産は、理事会及び評議員会において、理事現在数及び評議員現在数のそれぞれの4分の3以上の賛成をもって決し、本会の目的に類似の目的を有する団体に寄付するものとする。

付 則

(施行期日)

- 1 改正後の福岡県バドミントン協会規約(以下「規約」という。)は、平成14年1月1日から施行する。

(適用区分)

- 2 規約第3章の規定は、平成14年度分の加盟分担金及び会員登録から適用し、平成13年度分については、従前の例による。

(市郡の暫定措置)

- 3 人口、競技者が非常に少ないなどやむを得ない理由により、複数の市郡を代表するバドミントン競技団体があり、その団体が次の要件を満たしている場合は、当分の間、その団体を規約第5条第1号の団体とみなして規約第5条の規定を適用する。
  - (1) 代表する地域内の全ての市郡にその市郡を代表するバドミントン競技団体が存在しないこと
  - (2) 代表する地域内の市郡が近接していること

(規約施行時の加盟団体)

- 4 規約施行時の規約第5条の加盟団体は、規約施行前の理事会で確定する。

(役員任期)

- 5 第15条の規定に関わらず、平成18年4月1日からの役員の任期を平成19年3月13日までの1年間とする。

付 則 (平成18年規約第1号)

この規約は、平成18年3月25日から施行する。

## 福岡県バドミントン協会理事選出規程

第 1 条 理事は 20 名以内とし、原則として下記表の区分に基づき選出する。

		区 分	加 盟 団 体					選出数	
規 約 第 五 条 (1) の 団 体	市	政令指定都市	2	福岡市				2名	
				北九州市				2名	
	郡	北九州地区	3	中間市	遠賀郡	京築地区			1名
	協	筑豊地区	3	飯塚嘉麻	直方市	田川地区			1名
	会	福岡地区	9	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	古賀市	1名
				宗像地区	那珂川町	糟屋郡	糸島地区		
		筑後地区	7	大牟田市	久留米市	柳川地区	大川市	小郡市	1名
				うきは市	朝倉郡				
(2) の 団 体	連 盟 等		7	高等学校体育連盟 小学生連盟 中学校体育連盟 学生連盟 教職員連盟 実業団連盟 レディース連盟				2名	
学 識 経 験 者								10名	

但し、理事候補者が定数に満たない場合には、学識経験者をそれに充当することができる。

### 第 2 条 役員選考委員会の設置

改選にあたっては、選考委員会（以下「委員会」という。）を設置することとし、構成員は、評議員会出席者の中から、会長・副会長・理事長・副理事長より 2 名、政令指定都市より各 1 名、北九州・筑豊・福岡・筑後の各地区より各 1 名、連盟等より 1 名を選出する。

### 第 3 条 役員改選の順序

- (1) 評議員会にて委員会設置
- (2) 委員会で理事候補者の推薦
- (3) 委員会で会長・副会長・理事長を推薦
- (4) 委員会より評議員会へ答申し、承認を受ける。
- (5) 委員会の解散

### 第 4 条 本規程は、平成 14 年 1 月 1 日より実施し、改廃は理事会において定める。

#### 附則

- 1 本規程の一部改正は、平成 15 年 11 月 15 日より実施する。

## 福岡県バドミントン協会会員登録規程

第1条 福岡県バドミントン協会規約(以下「規約」という。)第3章第10条第2項の規定によりこの規程を定める。

第2条 規約第5条第1号の加盟団体(以下「市郡協会」という。)に所属する者は、その住所の市郡協会を通して登録しなければならない。

第3条 登録は、所定の様式に登録料を添えて行なうこと。

第4条 登録料は、理事会の議を経て別に定める。

第5条 登録は、毎年これを更新するものとする。

第6条 登録は、同時に二つ以上の市郡協会からすることはできない。

第7条 登録者が第2条の登録事項を変更する場合は、所属する市郡協会に届け出なければならない。

2 市郡協会は、前項の届出があった場合は、ただちに本会に届け出るものとする。

第8条 第3条に定める登録書類と登録料又は前条第2項の変更届出書類が、福岡県バドミントン協会以下(「本会」という。)事務局に届けられた時をもって登録又は変更手続きを完了とする。

2 登録者のうち競技者の移籍については、当該市郡協会代表者相互の承認を要する。

3 登録者のうち日本国籍以外の国籍を有する競技者の競技会参加は、財団法人日本バドミントン協会大会運営規程第15条による。

第9条 外国人競技者とは、日本国以外の国籍を有する者をいう。但し、日本国で出生し、引き続き国内に居住している者を除く。

2 外国人競技者は、登録に際し次の書類を本会に提出して、その審査を受けなければならない。

(1) 国籍保有国協会の推薦書及び同意書(但し19歳未満者を除く。)

(2) 公的機関の発行する日本国入国の証明書及び6ヶ月以上日本国に居住している証明書

第10条 本会の登録者については、財団法人日本バドミントン協会の登録者に関する諸規定を準用する。

第11条 登録者が次の各号のいずれかに該当するときは、理事会の決議を経て、会長がこれを除名することができる。

(1) 前条で準用する財団法人日本バドミントン協会競技者資格規程の登録者に関する違反行為があったとき。

(2) 虚偽の申請があったとき。

### 付 則

1 この規程は、平成14年4月1日から施行する。

2 第2条の規定にかかわらず、市郡協会が存在しない市郡に住所を有する者は、当分の間、その居住地について本会が指定する市郡協会を通して登録をすることができる。

## 福岡県バドミントン協会表彰規程

第1条 この規定は、福岡県バドミントン協会(以下「本協会」という)の発展に顕著な功績のあった団体及び個人を表彰することを目的とする。

第2条 表彰は、次のいずれかの基準に該当するものについて行う。

- 1 本協会の育成、振興のために顕著な功績のあった団体及び個人
- 2 本協会の発展のため、関連性のある事項に顕著な功績のあるもの
- 3 その他、理事会において適当と認めたもの

第3条 被表彰者の推薦は、理事が行う。ただし、本協会事務局は、必要に応じ被表彰者を推薦することができる。

第4条 被表彰者は、理事会において審議決定する。

第5条 この規定の改廃は、理事会において決定する。

### 附則

この規程は、平成9年3月20日から施行する。

## 福岡県バドミントン協会表彰規程細則

第1項 表彰規程第2条の基準によりこの規程を定める。

第2項 感謝状をあたえる基準

- 1 10年以上、本協会の育成、振興のために顕著な功績のあった団体及び個人
- 2 本協会の発展のため、関連性のある事項に顕著な功績のあるもの
- 3 会長、副会長、理事長、理事を10年以上歴任し、その功績顕著なもの
- 4 その他、理事会において適当と認めたもの

第3項 技能賞をあたえる基準

- 1 各種全日本大会において優勝した団体及び個人、またはこれに準ずる成績をおさめた団体及び個人
- 2 国際試合に日本代表として参加し、特に優秀な成績をおさめた団体及び個人

第4項 表彰は、原則として毎年1回、本協会評議員会の際に行う。

第5項 この細則の改廃は、理事会において決定する。

### 附則

この規程は、平成9年3月20日から施行する。



## 福岡県バドミントン協会

<http://www.u-zak.ne.jp/FBA-P>

【事務局】〒811-0044 福岡市中央区六本松2丁目15-17 Tel/Fax 092-737-4100